

重要

はじめてお使いになる時の設定・・・ 26ページ

GEX-P90DTV GEX-P70DTV

地上デジタルTVチューナー

取扱説明書

目次 4ページ


carrozzeria


安全のために必ずお守りください

絵表示について


取扱説明書、取付説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。


- 表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。


 **警告** この表示の欄は、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

 **注意** この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 このような絵表示は、注意（警告を含む）しなければならない内容です。

 このような絵表示は、禁止（やってはいけないこと）の内容です。

 このような絵表示は、必ず行っていただく強制の内容です。

安全上のご注意

警告

【使用方法】

運転中に操作をしない



画面を長く見る必要がある複雑な機能は、自動車の運転中に操作をしないでください。前方不注意となり交通事故の原因となります。操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行ってください。また運転中、画面を注視する時間は必要最低限としてください。

走行中にテレビやビデオを見ない



運転者がテレビやビデオなどを見る時は、必ず安全な場所に車を停車させてください。走行中にテレビやビデオなどを見ると、前方不注意となり交通事故の原因となります。

【異常時の処置】

故障のまま使用しない



画面が映らない、音が出ないなどの故障の状態で使用しないでください。必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

異常のまま使用しない



万一、煙が出る・変なにおいがする・内部に異物が入った・水がかかったなど異常が起きましたら、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

ヒューズは規定容量のヒューズを使用する



ヒューズを交換するときは、必ず表示された規定容量のヒューズをご使用ください。規定容量以上のヒューズを使用すると、火災の原因となります。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

目次

安全のために必ずお守りください	2
安全上のご注意	3
本書の見かた	7
表記について	7
操作説明について	8

はじめに

地上デジタル放送について	9
ご使用前に知っておいていただきたいこと	12
本機と組み合わせる製品について	14
IP-BUS入力の無いパイオニア製品または他社製品と組み合わせる場合	14
パイオニア製IP-BUS入力付きメインユニットと組み合わせる場合	14

準備

各部の名称とおもな働き	16
リモコン	16
本体	18
組み合わせる製品に合ったモードに切り換える	20
モードスイッチの切り換えについて	20
リモコンの操作モードについて	21
本体のモードスイッチ・リモコンの操作モード対応表	21
リモコンの準備と使いかた	22
リモコンに電池をセットする	22
リモコン受光部「CD-SE10」(別売)	23
リモコンを向ける方向	23
B-CASカードの入れかた・取り出しかた	24
B-CASカードの入れかた	24
B-CASカードの取り出しかた	24
B-CASカードの取り扱いについて	25
はじめてお使いになるときの設定	26

基本操作

電源の入れかた・切りかた	28
IP-BUS入力の無いパイオニア製品または	
他社製品と組み合わせる場合 (STAND ALONEモード)	28
パイオニア製IP-BUS入力付きメインユニットと組み合わせる場合	29
チャンネルを登録する	30
チャンネルを自動で登録する (チャンネルスキャン)	31
チャンネルを手動で登録する (プリセットチャンネルメモリー)	31
放送を見る	32
3桁チャンネルボタンで選局する (3桁CH)	33
チャンネルサーチで選局する (CHサーチ)	34
チャンネルリストで選局する	35
独立データ放送やワンセグを見るには (サービス切換)	36
チャンネル情報を表示する (画面表示)	37
番組内容を表示する (番組内容)	37

番組表の使いかた	38
番組表を見る	38
番組表から見たい番組を選ぶ	39
ジャンルで見たい番組を選ぶ	39
その他の操作	
もう一度、放送を見直すには (タイムシフト)	40
録画してあるワンセグを再生する (タイムシフト再生)	40
再生位置を登録する	41
早送り/早戻し、スキップ/バック	41
画面や音声、映像、字幕を切り換える	42
2画面で表示する (GEX-P90DTV)	42
音声を切り換える	42
映像を切り換える	42
字幕を切り換える	43
データ連動放送を見る	44
文字入力のみかた	45
メインユニットからの操作	46
いろいろな設定	
メニュー操作のみかた	47
視聴設定	49
12セグ・ワンセグ設定	49
オート放送局サーチ設定	49
2画面表示設定 (GEX-P90DTV)	50
文字スーパー表示設定	51
イベントリレー設定	51
緊急警報放送設定	52
スクリーン調整	52
選局モード設定	53
オーディオレベル設定	53
環境設定	54
地域設定	54
郵便番号入力	54
ダウンロード設定	55
ダウンロードの手順	55
番組名称情報取得設定	56
視聴者設定クリア	56
番組表表示設定	57
4チューナー設定 (GEX-P90DTV)	57
受信機情報	58
お知らせメッセージ	58
バージョン情報	58
光デジタル出力を切り換える	59
モニター出力を切り換える	59
付録	
リセットのみかた	60
故障かな?と思ったら	61
共通項目	61
メインユニット、モニター接続時	64

B-CASカード	64
メッセージと対処方法	65
共通項目	65
設置、接続	66
B-CASカード	67
保証書とアフターサービス	68
地上デジタル放送チャンネル一覧表	69
系列局一覧	72
用語解説	73
索引	75
メニュー索引	75
仕様	76
GEX-P90DTV	76
GEX-P70DTV	76
アイコン（画面に表示されるマーク）一覧	78





本書の見かた

本書は特有の表記をしています。また、本機と組み合わせる製品により操作説明を読む説明書が異なります。本書を読む前に以下をご覧ください。



- 本書で使っているイラストや画面例などに表示される内容は、実際の製品と異なることがあります。
- 本機は、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。
- 本書の説明はSTAND ALONEモードで使った場合の画面を表記しています。
- 本書に記載されている企業名や製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。また、各社の商標および登録商標について、特に注記のない場合でも、これを尊重いたします。

表記について


表記	意味
 ご注意	本機の操作や取り扱い、性能を維持するうえでとくに注意していただきたいことについて説明しています。
	操作するうえでの注意すべきことやヒント、便利な使いかたなどについて説明しています。
戻る	画面上に表示されるメニューなどを表します。 例： 戻る を選ぶ
 画面表示	リモコンについてのボタンを表します。 例：  を押す
→斜体	参照していただきたい本文やタイトル、ページ、または他の説明書を導きます。 例： → 「 <i>はじめてお使いになるときの設定</i> 」(P26)
つづく→	右ページにおいて、操作手順が次ページに続く場合を表します。

■ ジョイスティックの操作説明

本書で「ジョイスティックで項目を選ぶ」または「～を選ぶ」と表記されているときは、付属のリモコンのジョイスティックを上下・左右に傾けて項目を選び、ジョイスティックを上から1回押します。



■ 決定ボタンの操作説明

本書で「 を押す」と表記されているときは、付属のリモコンのジョイスティックを上から1回押します。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

操作説明について

本機は組み合わせる製品により読む説明書が異なります。以下をご覧ください。

→ 「本機と組み合わせる製品について」(P14)

本書の記載項目		組み合わせるメインユニット				
		IP-BUS入力の無い パイオニア製品または 他社製品	パイオニア製IP-BUS入力付きメインユニット			
			本機を地上デジタル テレビ (DTV) として 認識できないメイ ンユニット	本機を地上デジタル テレビ (DTV) として 認識できるメイ ンユニット※1		
はじめに	安全のために必ずお守り ください	本書	本書	本書		
	安全上のご注意					
	地上デジタル放送について ご使用前に知っておい ていただきたいこと					
準備	本機と組み合わせる製品 について					
	各部の名称とおもな働き 組み合わせる製品に合っ たモードに切り換える					
	リモコンの準備と使いかた					
	B-CASカードの入れかた ・取り出しかた					
基本操作	B-CASカードの取り扱い について				本書及びメインユニッ トの取扱説明書	設定項目：本書 操作：メインユニット の取扱説明書
	はじめてお使いになると きの設定					
その他の 操作	電源の入れかた・切りかた				本書※2、3	メインユニットの取 扱説明書※3
	チャンネルを登録する					
	放送を見る 番組表の使いかた					
いろいろな 設定	もう一度、放送を見直す には (タイムシフト)					
	画面や音声、映像、字幕 を切り換える					
	データ連動放送を見る					
付録	メインユニットからの操作 メニュー操作のしかた	本書及びメインユニッ トの取扱説明書	メインユニットの取 扱説明書※4			
	視聴設定					
	環境設定					
	受信機情報					
付録	光デジタル出力を切り換える モニター出力を切り換える	本書※5				
	リセットのしかた					
付録	故障かな?と思ったら	本書及びメインユニッ トの取扱説明書	本書及びメインユニッ トの取扱説明書			
	メッセージと対処方法			本書	本書及びメインユニッ トの取扱説明書	

※1：AVIC-HRZ09/HRZ08、AXM-P01は「本機を地上デジタルテレビ (DTV) として認識できないメインユニット」をご覧ください。

※2：基本機能のみメインユニットで操作できます。本書の「メインユニットからの操作」(P46)、別冊の『エクスターナルユニット補足説明書』をご覧ください。

※3：AVIC-HRZ09/HRZ08、AXM-P01の基本機能のみ、AVIC-HRZ09/HRZ08、AXM-P01に同梱の取扱説明書をご覧ください。

※4：機能の詳細については本書をご覧ください。

※5：AVX-P90DVIは、AVX-P90DVIに同梱の取扱説明書をご覧ください。

地上デジタル放送について

従来のアナログ放送を車で見る場合、ブレやチラツキの発生が避けられませんでした。一方地上デジタル放送は、移動中の受信に強いのが特長。ドライブ中も、自宅で見るのと変わらないクリアな映像と音声を楽しめます。さらに5.1ch放送の番組では、迫力のサラウンドを体感できます。

■地上デジタル放送とは

地上デジタル放送では、1つのチャンネルが13の「セグメント」に分割されており、これらのセグメントのいくつかを束ねて映像やデータ、音声などを送信しています。通常の地上デジタル放送では12セグメントが、ワンセグでは1セグメントが割り当てられています。ハイビジョン（HDTV*1）放送の1番組分、アナログ放送と同じ標準画質（SDTV*2）の2～3番組を同時に放送できます。



ワンセグは、これらの13のセグメントのうちの1つを使って行われる、おもに携帯電話や移動体受信機のような小さな画面（QVGA：320×240画素または320×180画素）に向けた、簡易動画や音声などの地上デジタル放送です。ワンセグの番組の多くは、12セグメントを使っている通常の地上デジタル放送の番組と同じ内容です。12セグメントを使った通常の地上デジタル放送では受信状態が不安定なエリアでも安定受信が可能のため、より広いエリアで放送が楽しめます。



*1：HDTV（High Definition TeleVision）

*2：SDTV（Standard Definition TeleVision）

■地上デジタル放送ではデータ放送を呼び出せる

地上デジタル放送では、いつもの最新ニュース・気象情報や交通情報が見られる独立データ放送（→P36）や、料理番組を見ながらレシピを表示したり、野球中継を見ながら選手の成績を表示したりするデータ連動放送（→P44）を呼び出すことができます。

■地上デジタル放送特有のチャンネルについて

地上デジタル放送を見ようとして、まず、疑問に感じるのはチャンネルです。以下で地上デジタル放送特有のチャンネルについて説明します。

物理チャンネルとは

地上デジタル放送では、従来の地上アナログ放送とは異なり、実際に送信されているチャンネル（物理チャンネル）と各局に割り当てられたチャンネル（リモコンに割り当てられているチャンネル）とが異なります。物理チャンネルとは、実際に送信されているチャンネルのことを指します。

例：東京のチャンネル

地上アナログ放送

放送局	送信チャンネル (物理チャンネル)	各局に割り当てられたチャンネル
NHK総合		1
NHK教育		3
日本テレビ		4
TBS		6
フジテレビジョン		8
テレビ朝日		10
テレビ東京		12
東京MXテレビ		14
放送大学		16

地上デジタル放送

放送局	送信チャンネル (物理チャンネル)	各局に割り当てられたチャンネル
NHK総合・東京	27	1
NHK教育・東京	26	2
日本テレビ	25	4
TBS	22	6
フジテレビジョン	21	8
テレビ朝日	24	5
テレビ東京	23	7
東京MXテレビ	20	9
放送大学	28	12

3桁チャンネルとは

地上デジタル放送では、1つの放送局の中で複数の番組を送信できます。3桁チャンネルとは、各局に割り当てられたチャンネル（リモコンに割り当てられているチャンネル）の2桁と、その放送局が複数の番組を送信する場合に区別するための1桁を組み合わせた番号のことです。

例：放送局に割り当てられたチャンネルが「3」の場合

チャンネルが1桁の場合は、頭に「0」を付けます。よってチャンネルが「3」の場合は「03」になります。

14:00	スポーツ中継 3桁チャンネル：031		
16:00	ニュース 3桁チャンネル：031	バラエティ 3桁チャンネル：032	スポーツ中継 3桁チャンネル：033
18:00	映画 3桁チャンネル：031		

それぞれの番組に対して、3桁チャンネルが「031」や「032」のように割り当てられます。

枝番

お住まいの地域によっては、他の地域の電波が漏れて、同じ3桁チャンネル番号の放送（サービス）が複数受信できることがあります。この場合、3桁のチャンネル番号に、さらに1桁を加えて、4桁めの番号で放送（サービス）を区別します。この4桁めの番号を枝番といいます。

例：

お住まい地域の放送：011-【0】

他地域の放送：011-【1】など

■アナログテレビ放送からデジタル放送への移行について

地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。この放送デジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は2011年7月までに、BSアナログテレビ放送は2011年までに終了することが、国の法令によって定められています。



- ワンセグなど、地上デジタル放送の詳細については下記をご覧ください。
社団法人 デジタル放送推進協会 <http://www.dpa.or.jp>

ご使用の前に知っておいていただきたいこと

■安全走行のために

- 走行中に運転者が画面に気を取られたり、操作に迷ったりすると思わぬ重大な事故を招くおそれがあり大変危険です。交通の状況、歩行者などに十分注意しながら運転してください。また、運転者が操作するときは、必ず車を安全な場所に停車させてください。

■映像出力・モニター出力に接続したモニターについて

- 本機の映像出力・モニター出力は、パーキングブレーキのON/OFFに関係なく映像が出力されます。本機の映像出力・モニター出力に接続したモニターは、走行中に運転者が絶対に映像を見ることができないように設置してください。

■バッテリー上がりを防ぐために

- 本機をお使いになるときは、必ず車のエンジンをかけてください。エンジンがかかっていないときに本機を使用すると、バッテリー上がりの原因となります。

■バッテリー交換時のご注意

- 車のバッテリー交換などで電源が供給されなくなると、本機は初期状態に戻ります。本機が初期状態に戻ると、設定内容は消去されてしまいます。「はじめてお使いになるときの設定」(P26)や「いろいろな設定」(P47)を参照して、再設定してください。また、設定内容などはメモしておくことをおすすめします。

■放送の受信について

- 地上デジタル放送は、地上アナログ放送との混信を避けるため、エリアによっては非常に小さい出力で開始されます。そのため、受信可能エリアが限定されます。また、受信障害がある環境では、エリア内でも受信できないことがあります。
- 車載用の受信機は、アンテナの位置が低く方向も変わるため、家庭用の受信機に比べて受信可能エリアが狭くなります。また、車の場所や方向、移動速度、車種(取り付けかたや配線など)により受信状態が変化します。
- 放送が受信できないとき、画面が真っ黒になり無音になります。また、受信状態が極端に悪くなった場合など、画面が静止したり、画面の更新が断片的になったり、画面上に正方形のノイズ(ブロックノイズ)が映ることがあります。これらは地上デジタル放送特有の現象で、故障ではありません。

■B-CASカードについて

- 地上デジタル放送では、B-CASカードがセットされていないと放送が視聴できません。視聴中は、必ず付属のB-CASカードを本機に挿入してください。
→「B-CASカードの入れかた」(P24)
- B-CASカードは、直射日光の当たるところや高温になるところには、保管しないでください。

■ハイビジョン放送について

- 26ピンコンポーネントケーブル「CD-CP300」(別売)で接続したときは、720p (HDTV) や1080i (HDTV) のハイビジョン放送を480p (D2) に変換して出力します。また、モニター出力を切り換えることにより720p (D4) や1080i (D3) で出力することもできます。
→「モニター出力を切り換える」(P59)、「用語解説」(P73)
- RCAビデオコードで接続したときは480i に変換して出力します。
→「用語解説」(P73)

■5.1チャンネル サラウンド音声を楽しむには (GEX-P90DTV)

- 本機の光音声出力をAACデコーダー搭載のメインユニットなどに接続し、本機の光デジタル出力をAACに切り換えてください。
→「光デジタル出力を切り換える」(P59)

■非対応機能について

- 本機は以下の機能に対応していません。
 - ・番組単位で購入できる有料放送 (ペイ・パー・ビュー)
 - ・双方向通信を使うデータ放送

■国外での使用について

- 本機を使用できるのは日本国内だけです。本機及びB-CASカードを、日本国外に輸出または持ち出すことはできません。

■お客様登録・アフターサービスについて

- 弊社からの本製品に関連する重要な連絡は「お客様登録カード」をご返送またはインターネットからご登録いただいたお客様にいたしますので、必ず登録をしていただきますようお願いいたします。

- 本製品のアフターサービスは、お買い上げ販売店を窓口として実施しておりますが、移動先や引っ越し等により、お買い上げ販売店に修理が依頼できない場合には、修理受付センター(沖縄県のみ沖縄サービスステーション)へご相談ください。

■その他

- 本書に記載されているイラストや画面例などは、実際の製品と異なることがあります。
- 本書に記載されている企業名や製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画すると、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、著作権保護の機能により、ビデオデッキを介してモニター出力した場合には、再生目的でも画質が劣化することがあります。これらは機器の問題ではありません。
著作権保護された番組を視聴するときには、本機とモニターを直接接続してお楽しみください。
- 外部機器を接続して録画したときに本機の故障、誤動作または不具合により、録画されなかった場合の内容、および消失した録画データの補償についてはご容赦ください。
- 本機のバージョンアップおよび修理において、お客様が設定されたデータの保証についてはご容赦ください。
- コンポーネント出力を使用する場合、接続するモニターによっては本機の電源を入/切の際に、一時的にモニターの表示が乱れたり分割して見えたりする場合があります。

本機と組み合わせる製品について

本機と組み合わせる製品は、大きく分けてIP-BUS入力付きとIP-BUS入力無しの2つに分かれます。さらに、IP-BUS入力付きでも本機を地上デジタルテレビ (DTV) として認識できる・できないの2つに分かれます。ご自分がどの製品と組み合わせているかをご確認のうえ、設定及び操作を行ってください。

IP-BUS入力の無いパイオニア製品または他社製品と組み合わせる場合

本機をコントロールするためのIP-BUS入力が無い製品と組み合わせる場合は、本機の操作をすべて付属のリモコンで操作します。



- モードスイッチをSTAND ALONEに切り換えてください。
→「モードスイッチの切り換えについて」(P20)
- 付属のリモコンの操作を受信するため、リモコン受光部「CD-SE10」(別売)の接続が必要になります。

パイオニア製IP-BUS入力付きメインユニットと組み合わせる場合

パイオニア製IP-BUS入力付きメインユニットと組み合わせても、本機を地上デジタルテレビ (DTV) として認識できるメインユニットと認識できないメインユニットの2つに分かれます。

■本機を地上デジタルテレビ (DTV) として認識できないメインユニットと組み合わせる場合

取扱説明書で説明されているソース切り換えに、「地上デジタルテレビ (DTV)」への切り換えが無いメインユニットは、地上デジタルテレビ (DTV) として認識できないメインユニットとなります。その場合、メインユニット側で用意されている「エクスターナルユニット」ソースで操作を行います。操作方法については『エクスターナルユニット補足説明書』をご覧ください。



- エクスターナルユニットとして操作できる機能は基本機能のみです。基本機能以外は付属のリモコンで操作してください。
- モードスイッチをIP SOURCE-OSD ONに切り換えてください。
→「モードスイッチの切り換えについて」(P20)
- 付属のリモコンの操作を受信するため、リモコン受光部「CD-SE10」(別売)の接続が必要になります。

■本機を地上デジタルテレビ（DTV）として認識できるメインユニットと組み合わせる場合

取扱説明書で説明されているソース切り換えに、「地上デジタルテレビ（DTV）」への切り換えが有るメインユニットは、地上デジタルテレビ（DTV）として認識できるメインユニットとなります（以下の表をご覧ください。）。その場合、メインユニット側で用意されている「地上デジタルテレビ（DTV）」ソースで操作を行います。操作方法については各メインユニットの取扱説明書をご覧ください。

型番	制限など
AVX-P90DV	すべての操作が可能です。
AVIC-VH099/VH099MD /XH099/ZH099 AVH-P900DVA AVIC-HR002/HRZ008 /HRZ009	<ul style="list-style-type: none"> •「2画面」機能、「タイムシフト」機能、「系列局サーチ」機能、「音声レベル切換」機能は使用できません。 •「12セグ・ワンセグ設定」は自動切換/手動切換のみ設定が可能です。 •「4チューナー設定」は「受信性能優先」固定です。 •「光デジタル出力切換」は「AAC」固定です。
AVIC-VH009/VH009MD /XH009/ZH009 AVH-P90DVA AVIC-HRZ99/HRZ88	<ul style="list-style-type: none"> •「2画面」機能、「タイムシフト」機能、「中継局サーチ」機能、「系列局サーチ」機能、「音声レベル切換」機能は使用できません。 •「12セグ・ワンセグ設定」は自動切換/手動切換のみ設定が可能です。 •「4チューナー設定」は「受信性能優先」固定です。 •「光デジタル出力切換」は「AAC」固定です。
AVIC-HRZ09/HRZ08	操作及び表示に制限があるため、モードスイッチをIP SOURCE-OSD ONにてお使いください。さらに、リモコン受光部「CD-SE10」（別売）の接続が必要です。
AXM-P01	操作及び表示に制限があるため、モードスイッチをIP SOURCE-OSD ONにてお使いください。

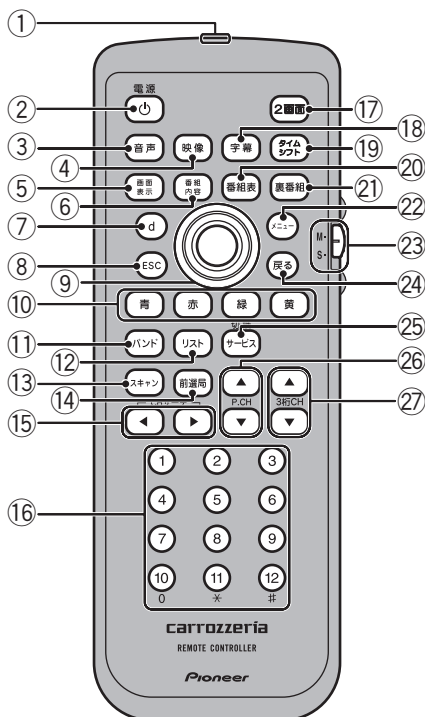
本機を地上デジタルテレビ（DTV）として認識できるメインユニットの場合は、リモコン受光部「CD-SE10」（別売）と接続することはできません。



- AVIC-HRZ09/HRZ08、AXM-P01の操作方法は「本機を地上デジタルテレビ（DTV）として認識できないメインユニット」としてご覧ください。
→「操作説明について」(P8)

各部の名称とおもな働き

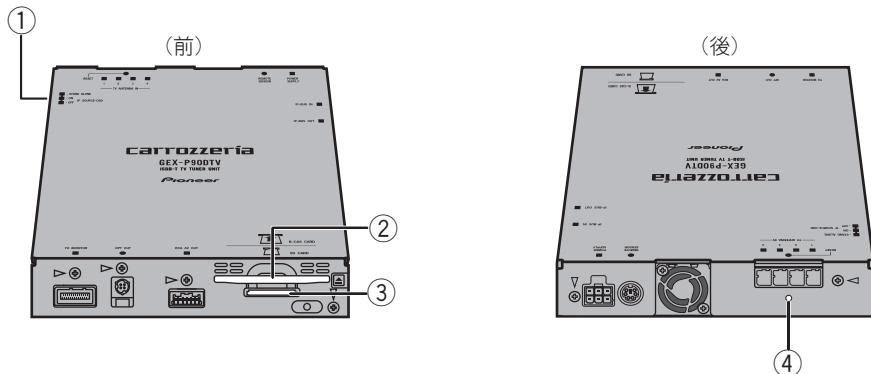
リモコン



- ① **リモコン送信部**
リモコン信号を送信します。
- ② **電源ボタン**
本機の電源を入/切します。
- ③ **音声ボタン**
2カ国語や複数の音声がある番組で音声を切り換えます。
- ④ **映像ボタン**
マルチビュー（1つの番組で複数の映像を放送）など、複数の映像を放送している番組で映像を切り換えます。
- ⑤ **画面表示ボタン**
番組のタイトルやチャンネル番号など現在の状態を確認するときに使います。
- ⑥ **番組内容ボタン**
視聴している番組の詳細情報を表示します。
- ⑦ **d (データ) ボタン**
テレビ番組に連動したデータ放送を呼び出します。
- ⑧ **ESC (キャンセル) ボタン**
メニューなどの操作を途中で中止したいときや、**終了**を選ぶときに使います。
- ⑨ **ジョイスティック**
上下左右に傾けたり、中心を押すことでいろいろな操作をします。
- ⑩ **カラーボタン (青/赤/緑/黄)**
番組表やデータ放送番組で、項目を選んだり表示を切り換えたりするときに使います。カラーボタンが使えるときは、画面にカラーボタンの操作ガイドが表示されます。
- ⑪ **バンドボタン**
バンドを切り換えます。

- ⑫ **リストボタン**
チャンネルリストでの選局に使います。
- ⑬ **スキャンボタン**
放送局を探して本機に登録させるときに使います。
- ⑭ **前選局ボタン**
1つ前に見ていた放送（サービス）に戻ります。
- ⑮ **CHサーチ
(チャンネルサーチ) ◀/▶ボタン**
受信できる物理チャンネルを自動的に探します（SEEK）。
- ⑯ **チャンネルボタン**
チャンネルを選局したり、数字を入力したりするときに使います。
- ⑰ **2画面ボタン**
ピクチャー イン ピクチャー（PinP）表示に切り換えます。
- ⑱ **字幕ボタン**
字幕がある放送で、字幕の言語や表示の設定を切り換えます。
- ⑲ **タイムシフトボタン**
タイムシフト再生を行います。
- ⑳ **番組表ボタン**
受信中のチャンネルで、今後放送される番組情報を見たいときに使います。
- ㉑ **裏番組ボタン**
今の時間帯で放送されている、他のチャンネルの番組情報を見たいときに使います。
- ㉒ **メニューボタン**
本機のいろいろな設定をするためのメニューを表示します。
- ㉓ **操作モード切換スイッチ**
リモコンの操作モードを切り換えます。
- ㉔ **戻るボタン**
1つ前の操作に戻りたいときや、**戻る**を選ぶときに使います。
- ㉕ **サービス切換ボタン**
1つのチャンネルに複数のテレビ番組や独立データ番組、ワンセグがあるときに切り換えます。
- ㉖ **P.CH（プリセットチャンネル）▲/▼ボタン**
チャンネルボタンに登録されたチャンネルを順送り/逆送りで選局します。
- ㉗ **3桁CH（3桁チャンネル）▲/▼ボタン**
3桁チャンネルを順送り/逆送りで選局します。

本体（例：GEX-P90DTV）



① モードスイッチ

組み合わせる製品に合ったモードに切り換えます。

② B-CASカード挿入口

B-CASカードを挿入します。

③ SDカード挿入口

本機の内部ソフトウェアのメンテナンスに使用します。

その他の用途には使用できません。

ご注意

- 必ずB-CASカード挿入後にSDカードを挿入してください。
- SDカードを取り出す際は、一度SDカードを押してから取り出してください。

④ リセットボタン

本機のマイコンをリセットするときに使用します。

はじめに

準
備

基本
操作

その
他の
操作

いろ
いろ
な
設定

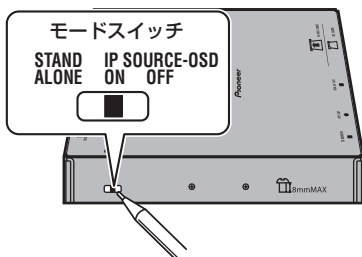
付
録

組み合わせる製品に合ったモードに切り換える

組み合わせる機器に合わせて、本体にあるモードスイッチ及びリモコンの操作モードを切り換えます。

モードスイッチの切り換えについて

本体にあるモードスイッチをボールペンの先などで切り換えます。切り換えたあとは、リセットボタンを押してください。→「リセットのしかた」(P60)



- モードスイッチをまちがえて設定すると以下の症状などが発生し、本機が正常に動作しません。「本機と組み合わせる製品について」(→P14)及び「取付説明書」をよくお読みになり、正しく設定してください。
 - ・電源が入らない、地上デジタルテレビ(DTV)ソースが選択できない。
 - ・チャンネルリストが表示されない。
 - ・本書に記載しているような画面が表示されない。
 - ・リモコンが正常に動作しない。

■ IP-BUS入力の無いパイオニア製品または他社製品と組み合わせる場合

モードスイッチをSTAND ALONEに切り換えてください。

■ パイオニア製IP-BUS入力付きメインユニットと組み合わせる場合

本機を地上デジタルテレビ(DTV)として認識できないメインユニットと組み合わせる場合

IP SOURCE-OSD ONに切り換えてください。



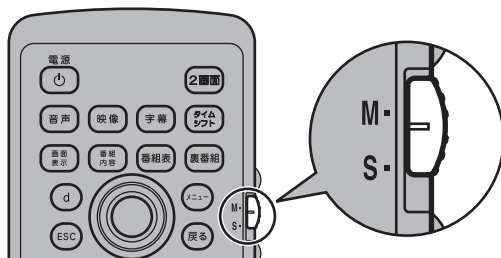
- AVIC-HRZ09/HRZ08、AXM-PO1はIP SOURCE-OSD ONに切り換えてお使いください。

本機を地上デジタルテレビ(DTV)として認識できるメインユニットと組み合わせる場合(→「本機と組み合わせる製品について」(P14))

IP SOURCE-OSD OFFに切り換えてください。

リモコンの操作モードについて

本機のリモコンには、Mモード（メインユニットモード）、Sモード（ソースモード）の2つの操作モードがあります。



Mモード：

メインユニットから本機を操作するときに使います。

Sモード：

リモコン受光部「CD-SE10」（別売）を接続して本機を操作するときに使います。



- Mモードで本機のリモコンをお使いの場合は、**電源**・**画面表示**・**リスト**・**メニュー** は使いません。

本体のモードスイッチ・リモコンの操作モード対応表

組み合わせるメインユニット		本体のモードスイッチ	リモコンの操作モード
IP-BUS入力の無いパイオニア製品または他社製品		STAND ALONE モード	Sモード
パイオニア製 IP-BUS入力付き メインユニット	本機を地上デジタルテレビ(DTV) として認識できないメインユニット	IP SOURCE-OSD ON モード	Sモード
	本機を地上デジタルテレビ(DTV) として認識できるメインユニット	IP SOURCE-OSD OFF モード	Mモード

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

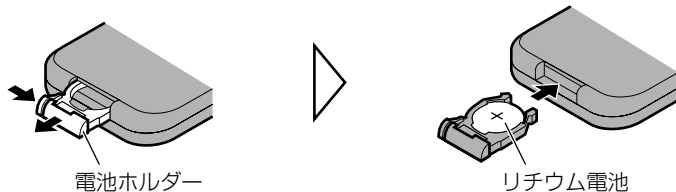
いろいろな設定

付録

リモコンの準備と使いかた

リモコンに電池をセットする

はじめて使うときは、電池ホルダー部から出ているフィルムを引き抜いてください。電池があらかじめセットされていますので、すぐに使えます。電池の交換が必要なときは、電池ホルダーを取り出して、図のようにリチウム電池（CR2025）をセットします。



ご注意

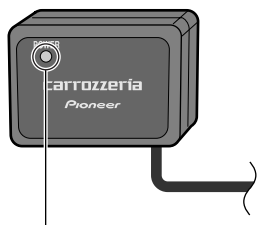
- リモコンを長期間使わないときは、電池を取り出してください。また、取り出した電池は、幼児の手の届かないところに保管してください。
- 電池の液もれが起こったときは、内部に付着した液をよく拭き取ってから新しい電池と入れ換えてください。
- 不要となった電池を廃棄する場合は、各地方自治体の指示（条例）に従って処理してください。



- リモコンで操作できる範囲が狭くなってきたときは、新しい電池と交換してください。
- 付属のリチウム電池は充電できません。

リモコン受光部「CD-SE10」(別売)

組み合わせる機器によって、リモコン受光部を接続します。詳しくは「本機と組み合わせる製品について」(P14)を参照してください。



POWERインジケータ

本機の電源が入っているとき、赤色に点灯します。

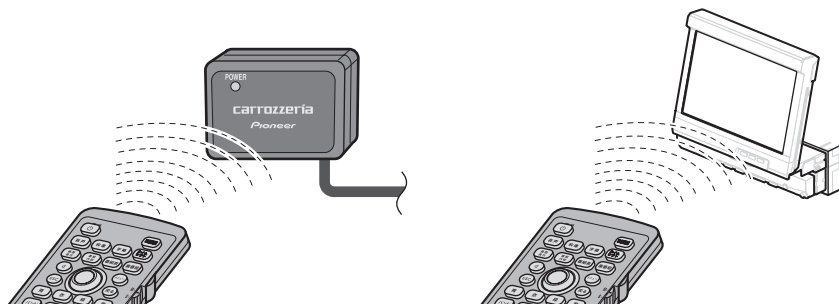


インジケータの点滅について

- 本機内部が高温になると、保護機能が働き電源が切れてインジケータが高速点滅します。→「故障かな?と思ったら」(P61)

リモコンを向ける方向

リモコンの先端(送信部)をリモコン受光部「CD-SE10」(別売)または、本機と接続したメインユニットのリモコン受光部に向けて操作します。



ご注意

リモコンを直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障することがあります。リモコンを使わないときは、グローブボックスなど直射日光の当たらないところに保管してください。



- リモコン受光部に直射日光が当たっていると、リモコン操作ができないことがあります。このようなときは、日光をささぎってからリモコンを操作してください。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

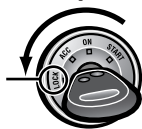
B-CASカードの入れかた・取り出しかた

B-CASカードは、デジタル放送の受信に必要な情報を書き込むためのICカードです。地上デジタル放送では、B-CASカードがないと放送が視聴できません。視聴中は、必ず付属のB-CASカードを本機に挿入してください。

また、B-CASカードの台紙には登録ハガキが付いています。台紙に書かれた説明をよくお読みになり、B-CASカードのユーザー登録をしてください（登録無料）。

B-CASカードの入れかた

1 エンジンスイッチをOFF (ACCをOFF) にする



2 B-CASカードを矢印の方向でカチッと音がするまで差し込む



- 本機に付属のB-CASカードは、地上デジタル放送専用です。地上・BS・110度CSデジタル放送の共用受信機器には使わないでください。
- B-CASカードには、有料チャンネルの契約情報などが記録されますが、契約した方の個人情報（住所・氏名など）は書き込まれません。
- デジタル放送では、番組の著作権保護のためコピー制御信号を送信しています。B-CASカードは、この制御信号を有効にするために利用されます。

- B-CASカードを盗難・紛失したときは、B-CASカードのカスタマーセンター（TEL：0570-000250）へ連絡してください。
- 盗難防止のため、車から離れるときはB-CASカードを本機から抜いて車内に残さないようにすることをおすすめします。
- B-CASカードの動作テストについては「メッセージと対処方法」(P65)をご覧ください。

B-CASカードの取り出しかた

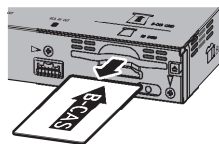
1 エンジンスイッチをOFF (ACCをOFF) にする



2 ボールペンの先などで を押し



3 B-CASカードを取り出す

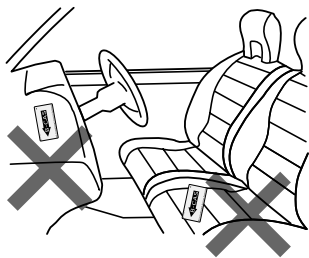


B-CASカードの取り扱いについて

- B-CASカードは必要なとき以外は抜かないでください。
 - ・ 必要がないのに抜き差しすると故障の原因になります。
 - ・ B-CASカードの中にはICが内蔵されています。折り曲げたり、大きな衝撃を加えたり、端子部に触れないように注意してください。
 - ・ 本機に差し込むときは「逆差し込み」や「裏差し込み」とならないよう、方向に注意してください。

ご注意

- 直射日光の当たるところや高温になるところには、B-CASカードを保管しないでください。



- 磁石の近くやテレビの上など、磁気のあるところに置いたままにしないでください。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

はじめてお使いになる時の設定

購入後はじめて本機を使うときや「視聴者設定クリア」(→P56)をしたとき、引越しなどで受信地域が変わったときは、以下の初期設定が必要です。

・地域設定

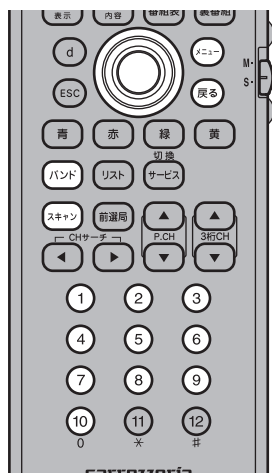
本機をお使いの地域を設定します。地域のチャンネルリスト(エリアリスト)での選局に必要な設定です。

・郵便番号入力

本機をお使いの地域を郵便番号から設定します。データ放送を見ているときに、地域を対象にしたサービス(設定した地域の天気予報や選挙速報など)の受信に必要な設定です。

・チャンネルスキャン

本機にチャンネルが登録されていないため、登録が必要です。チャンネルスキャンをすると、受信可能なチャンネルを自動的に探して本機に登録します。



2 「バンド」を押して、登録したいバンドを選ぶ

押すごとに「DTV1」と「DTV2」が切り換わります。

バンド



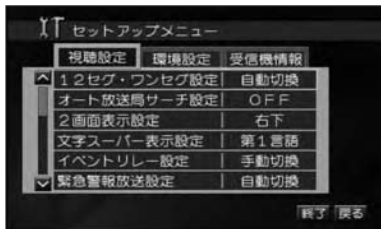
・バンド(「DTV1」と「DTV2」)を切り換えて使うことで、より多くのチャンネルを登録できます。例えば、「DTV1」にはふだん使用する地域のチャンネルを登録しておきます。旅行などで受信チャンネルが異なる地域に移動したときは、「DTV2」に切り換えてチャンネルスキャン(→P31)を行うと便利です。

1 電源を入れる

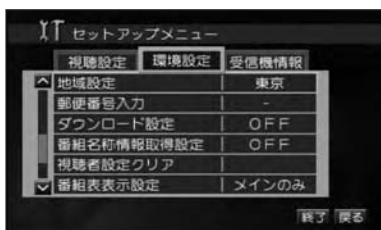
- ・「電源の入れかた・切りかた」(P28)をご覧ください、電源を入れてください。

3 リモコンの **(Xメニュー)** を押す

メニュー画面が表示されます。

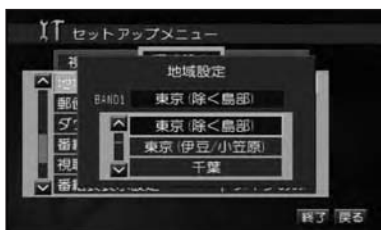


4 ジョイスティックで **環境設定** を選び、**(決定)** を押す



5 ジョイスティックで **地域設定** を選び、**(決定)** を押す

6 ジョイスティックでお住まいの地域を選び、**(決定)** を押す

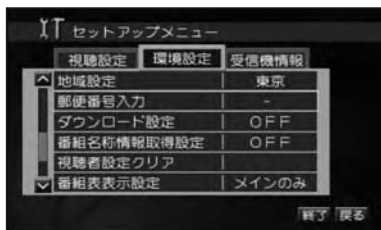


工場出荷時は以下のように設定されています。

- ・DTV1 (BAND1) : 「東京」
- ・DTV2 (BAND2) : 「愛知」

7 ジョイスティックで **郵便番号**

入力 を選び、**(決定)** を押す



8 チャンネルボタン (**①**~**⑩**) で **郵便番号** を入力して **(決定)** を押す

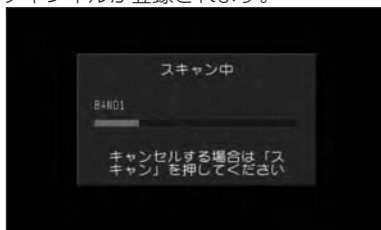
- ・ **0** を入力するにはリモコンの **⑩** を押します。
- ・ まちがえたときは、ジョイスティック左右を押して、やり直してください。



9 **(メニュー)** を押して設定を終了する

10 **(スキャン)** を2秒以上押し続ける

チャンネルが登録されます。



11 電源を切る

- ・ 「電源の入れかた・切りかた」(P28) をご覧になり、電源を切ってください。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

電源の入れかた・切りかた

本機の電源の入れかた・切りかたについて説明します。

IP-BUS入力の無いパイオニア製品または他社製品と組み合わせる場合（STAND ALONEモード）




1 モニターの映像ソースを本機に切り換える

- 詳しくは接続した機器の説明書をご覧ください。

2 リモコンの を押す

リモコン受光部のPOWERインジケーターが点灯し、電源が入ります。

- もう一度リモコンの  を押すと、リモコン受光部のPOWERインジケーターが消灯し、電源が切れます。



パイオニア製IP-BUS入力付きメインユニットと組み合わせる場合

- 本機を地上デジタルテレビ (DTV) として認識できないメインユニットと組み合わせる場合 (IP SOURCE-OSD ONモード)

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

1 メインユニットのソースボタンを押して、ソースをエクスターナルユニットにする

- ・ 詳しくは接続したメインユニットの説明書をご覧ください。

2 モニターの映像を本機に切り換える

- ・ 詳しくは接続した機器の説明書をご覧ください。



- ・ 本機を接続した機器によって、映像入力の設定が必要になります。設定すると、映像が自動で切り換わるようになります。

3 メインユニットを操作して、ソースをOFFにする

本機に接続したメインユニットと本機の電源が切れます。



- ・ お使いのメインユニットによっては、操作が異なります。詳しくは接続した機器の説明書をご覧ください。
- ・ リモコンの を押して本機の電源を入れたときは、メインユニットの電源を切っても本機の電源は切れません。この場合、本機の電源を忘れずに切るようにしてください。
- ・ メインユニットからの操作については「メインユニットからの操作」(P46) をご覧ください。

- 本機を地上デジタルテレビ (DTV) として認識できるメインユニットと組み合わせる場合 (IP SOURCE-OSD OFFモード)

1 メインユニットのソースボタンを押して、ソースを本機にする

本機の電源が入ります。

2 メインユニットを操作してソースをOFFにする

本機の電源が切れます。



- ・ AVH-P900DVA/P90DVAとリアモニターの組み合わせについて
- ・ 本機をリアソースとしてご使用の場合、リモコンの操作モードをSモードにして操作することができます。
- ・ 操作モードをSモードにしたとき、リモコンの を押して本機の電源を入/切します。この場合、メインユニットやリアモニターの電源を切っても本機の電源は入/切しません。リモコンの を押して本機の電源を入れたときは、本機の電源を忘れずに切るようにしてください。

チャンネルを登録する

本機にチャンネルを登録する方法について説明します。チャンネルが増えたときや、旅行などに出かけて受信状態が変わったときに操作します。本機は、バンドごとに以下の3種類のメモリーにチャンネルを登録しています。

■ スキャンメモリー

チャンネルスキャン (→P31) で本機が取得したチャンネルを登録するメモリーです。



- ・緊急警報放送や臨時で一時的に運用されるチャンネル (臨時サービス) など、本機が受信できるすべてのチャンネルを対象に登録されます。

登録のしかた

チャンネルスキャンを行うと、バンドごとに最大200チャンネルまで登録されます。(→P31)

選局のしかた

・3桁CH / (→P33)

■ プリセットメモリー

リモコンの数字ボタンにチャンネルを登録するメモリーです。

チャンネルボタンのワンタッチで選局できるので便利なメモリーです。

登録のしかた

以下の操作で、バンドごとに12チャンネルまで登録できます。

- ・チャンネルスキャン (→P31)
- ・プリセットチャンネルメモリー (→P31)

選局のしかた

以下の操作でプリセットメモリーを選局できます。

- ・チャンネルボタン (①～⑫) (→P32)
- ・P.CH / (→P32)
- ・プリセットリスト (→P35)

■ エリアプリセットメモリー

全国チャンネル一覧データをもとに地域ごとのチャンネルを登録するメモリーです。「地域設定」を行うと、エリアリストを表示した際に設定した地域が最初に表示されます。(→P26)



- ・工場出荷時は、「地上デジタル放送チャンネル一覧表」(→P69) の放送局が登録されています。全国チャンネル一覧データが更新 (チャンネルの追加など) された場合、放送波から全国チャンネル一覧データがダウンロードされ登録されているチャンネルが更新されます。
- ・エリアプリセットメモリーに登録されていないチャンネルは、全国チャンネル一覧データが更新されるまで選局できません。

選局のしかた

エリアリストで選局できます。(→P35)



- ・バンド (「DTV1」と「DTV2」) を切り換えて使うことで、より多くのチャンネルを登録できます。例えば、「DTV1」にはふだん使用する地域のチャンネルを登録しておきます。旅行などで受信チャンネルが異なる地域に移動したときは、「DTV2」に切り換えてチャンネルスキャン (→P31) を行うと便利です。
- ・メモリーに登録されていても、環境や電波の状況によっては受信できないことがあります。

チャンネルを自動で登録する (チャンネルスキャン)

バンドごとに受信できるチャンネルを自動的に探して本機に登録します。

それぞれのバンドには、プリセットメモリーとスキャンメモリーがあり、両方のメモリーに同時にチャンネルが登録されます。プリセットメモリーには各12チャンネル、スキャンメモリーには各200チャンネルまで、自動的にチャンネルが登録されます。



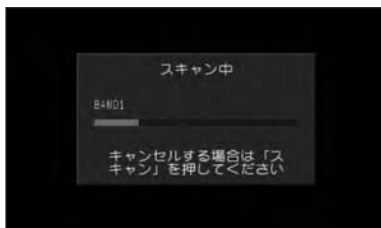
1 「バンド」を押して、登録したいバンドを選ぶ

押すごとに「DTV1」と「DTV2」が切り換わります。

2 「スキャン」を2秒以上押し続ける

もう一度「スキャン」を押すと、途中でキャンセルします。

プリセットメモリーとスキャンメモリーの両方にチャンネルが登録されます。



チャンネルを手動で登録する (プリセットチャンネルメモリー)

リモコンの数字ボタンに、バンドごとに12局まで、チャンネルを手動で登録させることができます。



1 「バンド」を押して、登録したいバンドを選ぶ

押すごとに「DTV1」と「DTV2」が切り換わります。

2 登録したいチャンネルを選局する

- 3桁CH (▲) / (▼) や CHサーチ (◀) / (▶) などで選局します。



- 3桁CH (▲) / (▼) で選局するときは、操作の前にチャンネルスキャン (→前項) が必要です。

3 登録したいチャンネルボタン (①～⑫) を2秒以上押し続ける

視聴中のチャンネルが、選んだチャンネルボタン (①～⑫) に登録されます。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

放送を見る

地上デジタル放送の見かたについて説明します。旅行などに出かけて受信状態が変わったときは、操作の前にチャンネルスキャンをしてください。(→P31)



- 購入後はじめて本機を使うときや「視聴者設定クリア」(→P56)をしたとき、引越などを受信地域が変わったときは、初期設定が必要です。
→「はじめてお使いになるときの設定」(P26)
- B-CASカードがセットされていないと放送が視聴できません。必ず付属のB-CASカードを本機に挿入してください。
→「B-CASカードの入れかた」(P24)



- 視聴中に、画面に表示された や のアイコンは、通常の放送とワンセグが切り換えできることを示しています。
→「独立データ放送やワンセグを見るには(サービス切換)」(P36)
- 有料放送を見るときは、有料放送事業者との契約が必要です。
- 全国チャンネル一覧データ更新のお知らせなど、本機に「お知らせメッセージ」が届くことがあります。未読の「お知らせメッセージ」があると、画面に が表示されます。「お知らせメッセージ」(→P58)を確認して「ダウンロード設定」(→P55)を行うと、全国チャンネル一覧データがダウンロードされ登録されているチャンネルが更新されます。
- 臨時で一時的に運用される放送サービス(臨時サービス)は、 で選局します。
- 本機は以下の機能に対応していません。
 - ・番組単位で購入できる有料放送(ペイ・パー・ビュー)
 - ・双方向通信を使うデータ放送

1 **バンド**を押して、見たいバンドを選ぶ

押すごとに「DTV1」と「DTV2」が切り換わります。

2 **チャンネルボタン** (①～⑫)を押して選局する

- P.CH (▲) / ▼ を押すと、プリセットメモリーをチャンネルを順送り/逆送りして選局できます。
- 1つ前に選んでいた放送(サービス)に戻りたいときは **前選局** を押します。

3桁チャンネルボタンで選局する（3桁CH）

地上デジタル放送のすべてのチャンネルには、3桁のチャンネル番号が割り振られています。ここでは、3桁チャンネルボタンを使った選局のしかたについて説明します。



- 3桁チャンネル番号（→P10）とは、地上デジタル放送のすべてのチャンネルに割り振られている3桁の番号のことです。3桁チャンネル番号の選局では、操作の前にチャンネルスキャンが必要です。



7 3桁CH ▲ / ▼ を押す

3桁チャンネルを順送り/逆送りして選局します。

チャンネルサーチで選局する（CHサーチ）

ここでは、チャンネルサーチ（CHサーチ ◀/▶）を使った物理チャンネルの選局のしかたについて説明します。



- 物理チャンネル（→P10）とは、実際に送信されているチャンネルのことを指します。



■ 順送り/逆送りで選局する

物理チャンネルを探して、順送り/逆送りに選局できます。

1 CHサーチ ◀/▶ を押す

- CHサーチ ▶ を押したときは物理チャンネルの上方向に、CHサーチ ◀ を押したときは物理チャンネルの下方向に、それぞれ選局します。



- パイオニア製IP-BUS入力付きメインユニットと組み合わせている場合は、一部の製品でご使用できない場合があります。

■ 自動で選局する

受信できる物理チャンネルを自動的に探して選局できます。

1 CHサーチ ◀/▶ をしばらく押し続けて、ボタンから手を離す

- 離れた位置から受信できるチャンネルを自動的に探します（SEEK）。
- CHサーチ ▶ を押したときは物理チャンネルの上方向に、CHサーチ ◀ を押したときは物理チャンネルの下方向に、それぞれ選局します。

チャンネルリストで選局する

本機は、プリセットメモリーとエリアプリセットメモリーをリスト表示して選局することができます。

・チャンネルリスト

プリセットメモリーをもとにしたリストです。

・エリアリスト

エリアプリセットメモリーをもとにしたリストです。

1 [バンド] を押して、見たいバンドを選ぶ

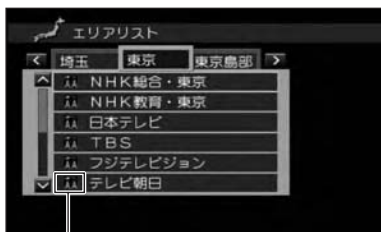
押すごとに「DTV1」と「DTV2」が切り換わります。

2 [リスト] を押す

チャンネルリスト画面になります。



- もう一度 [リスト] を押して、「チャンネルリスト」と「エリアリスト」を切り換えます。



選局できる物理チャンネルが複数あるときに表示されます。

- [リスト] を押すごとに、次のように切り換わります。
チャンネルリスト → エリアリスト → リストOFF

3 ジョイスティックの上下左右で見たいチャンネルを選び、[決定] を押す

選んだチャンネルが選局されます。

- 選局が終わったら [ESC] を押して終了します。



- リストに登録されていても、環境や電波の状況によっては受信できないことがあります。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

独立データ放送やワンセグを見るには（サービス切換）

独立データ放送やワンセグがあるときに切り換えることができます。

通常放送の受信状態が悪くなったときは、ワンセグに切り換えると、引き続き放送を見ることが出来ます。



- 独立データ放送とは、テレビ番組と連動せず、写真や文字情報などのデータだけを放送します。
- ワンセグ（→P9）とは、おもに携帯電話や移動体型受信機のような小さな画面（QVGA：320×240画素または320×180画素）に向けた、簡易動画や音声などの地上デジタル放送です。
- ワンセグが通常放送と異なる番組を放送している場合があります。
- 工場出荷時は、通常放送とワンセグの切り換えは「自動」に設定されています。→「12セグ・ワンセグ設定」（P49）
- データ連動放送（視聴者参加型の番組など、テレビ番組と連動したデータ放送）の見かたについては P44 をご覧ください。



1 サービス を押す

押すごとに、次のように切り換わります。

通常放送→独立データ放送→ワンセグ→通常放送に戻る



通常の放送からワンセグに切り換えるとき表示されます。

ワンセグから通常の放送に切り換えるときは が表示されます。



- 受信状態が悪いときは、ワンセグに切り換えても放送が見られないことがあります。
- 画面右下に表示される や のアイコンを消したいときは、ESC を押します。同じ放送（サービス）を視聴している間は、右下に表示される や のアイコンを表示しなくなります。解除するには、チャンネルボタン（①～⑫）などで別なチャンネルを選局してください。
- 「自動」に設定されている場合、アイコンは表示しません。
- 3桁CH（▲）／（▼）でも切り換えできます。（→P33）
- 切り換えできる独立データ放送は番組によって異なります。また、切り換えた放送が有料で、本機では視聴できないことがあります。
- ワンセグの番組表を見る場合、最大で10番組まで番組情報を表示します。そのため、別な日の番組情報が見られないことがあります。

チャンネル情報を表示する (画面表示)

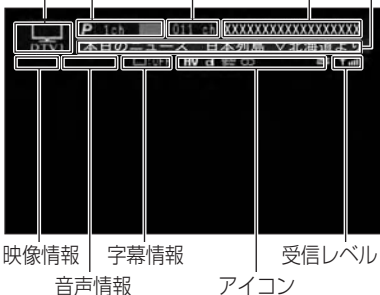
視聴している番組などの簡易情報を表示します。




1 画面表示を押す

- もう一度 **画面表示** を押すと、放送画面に戻ります。

選局中のチャンネル 放送(サービス)名
バンド 3桁チャンネル番号 番組名



- 画面に表示されるアイコンについては P78 をご覧ください。
- 受信レベルには、受信感度の強さを示すバーが表示されます。1本以上のバーが表示されていれば、放送を見ることができます。最大で7本のバーが表示されます。
- 未読メッセージがあると、画面に  が表示されます。
→「お知らせメッセージ」(P58)
- P** は、プリセットチャンネル(リモコンのボタンに登録されたチャンネル)を選局したときに表示されます。

番組内容を表示する (番組内容)

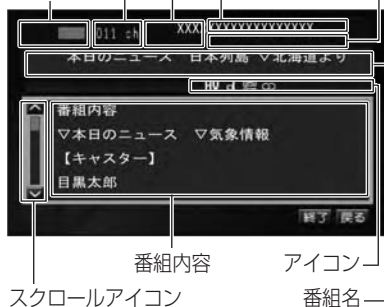
視聴している番組の詳細情報を表示します。



1 番組内容を押す

- もう一度 **番組内容** を押すと、放送画面に戻ります。
- 番組内容が複数ページにまたがっているときは、ジョイスティックの上下で画面をスクロールします。

選局中の 3桁チャンネル番号
チャンネルマーク (アイコン) 放送事業者名
地域名 放送(サービス)名



- 戻る** または **(ESC)** を押しても、放送画面に戻ります。
- 画面に表示されるアイコンについては P78 をご覧ください。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

番組表の使いかた

本機は電子番組表（EPG）に対応しています。

番組表を見る

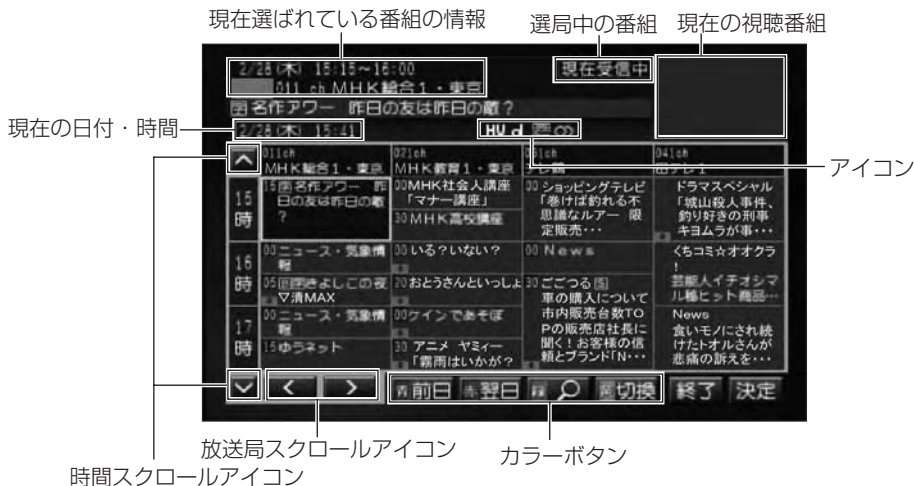
本機が取得したチャンネルの、最大1週間先までの番組表を表示できます。



1 番組表を押す

番組表が表示されます。

- もう一度 **番組表** を押すと放送画面に戻ります。



カラーボタン

青	前日の番組表に切り換わります。
赤	翌日の番組表に切り換わります。
緑	ジャンルから番組の検索ができます。 →「ジャンルで見たい番組を選ぶ」(P39)
黄	押すごとに、1チャンネル分→4チャンネル分→7チャンネル分（→1チャンネル分に戻る）と表示方法が切り換わります。



- 番組表の表示中に、**(ESC)** または **(戻る)** を押しても、放送画面に戻ります。
- 受信できない状態で本機の電源をONにした場合、番組表の時間が正しく表示されない場合があります。

番組表から見たい番組を選ぶ

現在放送している番組またはこれから放送する番組の情報を見ることができます。

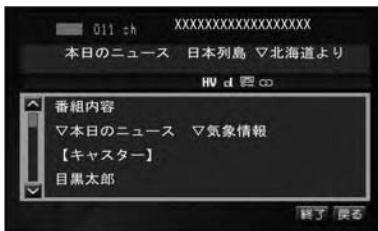


1 ジョイスティックで見たい番組を選んで、**決定**を押す

現在放送している番組であれば、その番組に切り換わります。

これから放送する番組であれば、その番組の情報が表示されます。

- 情報が多いときはジョイスティックの上下で画面をスクロールします。
- **戻る**を押すと、番組表に戻ります。



ジャンルで見たい番組を選ぶ

ジャンルから見たい番組を検索することができます。

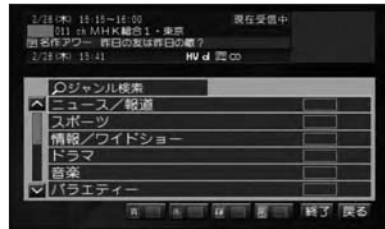
- 検索結果は最大で30番組までです。また、検索対象は24時間以内に開始される番組となります。



1 番組表が表示されているときに、

緑を押す

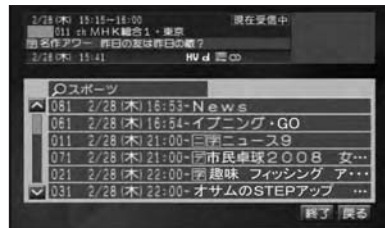
ジャンル検索画面が表示されます。



- ジャンル検索画面表示中にジョイスティックでジャンルを選び、カラーボタンを押すと、その選んだジャンルの番組がカラーボタンの色で番組表に表示されます。

2 ジョイスティックで見たい番組のジャンルを選んで、**決定**を押す

そのジャンルに該当する番組が表示されます。



3 ジョイスティックで見たい番組を選んで、**決定**を押す

現在放送している番組であれば、その番組に切り換わります。

これから放送する番組であれば、その番組の情報が表示されます。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

もう一度、放送を見直すには（タイムシフト）

現在見ている放送にワンセグがある場合、本機では常時10分前までのワンセグを録画しています。例えば、良いシーンを見逃した場合など、見直すことができます。



- タイムシフトは二カ国語放送の場合、主音声録画されます。
- タイムシフトはワンセグを録画する機能です。ワンセグが無い場合は録画されません。
- タイムシフトは以下の条件で消去されます。
 - 本機の電源をOFFにした場合
 - チャンネルを切り換えた場合
 - 中継局や系列局が切り換わった場合
 - 独立データ放送などサービスを切り換えた場合
 - 全国チャンネル一覧などデータのダウンロードを開始した場合

録画してあるワンセグを再生する （タイムシフト再生）

本機に録画されたワンセグを再生します。



1 **タイムシフト** を押す

現在より数秒前から再生が始まります。



タイムバー



- タイムシフト再生中も録画は行われており、10分前の映像は順次消去されていきます。再生を開始したタイミングや早戻し/バックの操作をしている時間により、見たい映像が消去されている場合があります。
- タイムシフト再生中にチャンネル情報を表示（→P37）しても現在受信中の番組情報を表示します。
- **ESC** を押すとタイムバーを非表示にすることができます。
- 再生位置を登録すると、登録した場所から再生を始めます。→「再生位置を登録する」(P41) ただし、登録してから10分以上過ぎると、登録した再生位置は消去されます。

再生位置を登録する

再生位置を登録すると、登録した場所から再生することができます。

→「録画してあるワンセグを再生する」(P40)



1 **タイムシフト** を2秒以上押し続ける

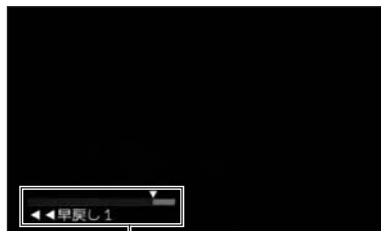
再生位置が登録されます。



早送り/早戻し、スキップ/バック



1 ジョイスティックを押す



タイムバー

早送り/早戻し

左/右	押すごとに、速さが3段階に切り換わります。
-----	-----------------------

スキップ/バック

上	押すごとに、30秒→1分→1分30秒→2分→2分30秒→3分先へスキップします。
---	--

下	押すごとに、5秒→15秒→30秒→1分→2分→3分→5分→7分→10分前へバックします。
---	--

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

画面や音声、映像、字幕を切り換える



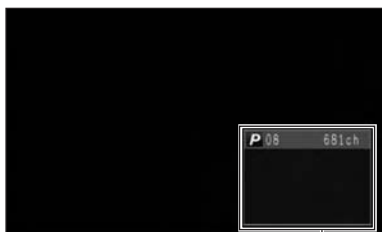
- 切り換えできる音声や映像、字幕があるときは、チャンネル情報の画面（→P37）にアイコン（→P78）が表示され、以下の切り換えができます。

2画面で表示する (GEX-P90DTV)

通常放送とワンセグを2画面（メイン、サブ）で表示することができます。

1 2画面を押す

- もう一度(2画面)を押すと1画面に戻ります。



サブ



- 音声はメイン画面の音声のみです。

■サブ画面を操作する

サブ画面の選局やメイン画面とサブ画面の切り換えができます。

1 ジョイスティックを押す

ジョイスティックの操作

上/下	プリセットチャンネルメモリーを順送り/逆送りして選局します。
左/右	3桁チャンネルを順送り/逆送りして選局します。
中央	メイン画面とサブ画面を切り換えます。

音声切り換える

番組に複数の音声があるときや2カ国語放送のときに、切り換えることができます。

1 音声を押す

押すごとに、次のように切り換わります。

- 複数の音声があるとき：
第1音声→第2音声→第3音声→第1音声に戻る
- 2カ国語放送（2重音声）のとき：
主音声→副音声→主音声+副音声→主音声に戻る



- 切り換えできる音声は番組によって異なります。また、切り換えた音声の有料で、本機では再生できないことがあります。

映像切り換える

番組に複数の映像（マルチビュー）があるときに、切り換えることができます。

1 映像を押す

押すごとに、次のように切り換わります。

映像1→映像2→映像3→映像1に戻る



- 切り換えできる映像は番組によって異なります。また、切り換えた映像の有料で、本機では再生できないことがあります。

字幕を切り換える

番組に字幕があるときに、字幕の言語と表示のON/OFFを切り換えることができます。

1 字幕 を押す

押すごとに、次のように切り換わります。
第1言語→第2言語→字幕OFF→第1言語
に戻る



- 切り換えできる字幕は番組によって異なります。
- 番組によっては、設定に関わらず強制的に字幕が表示されることがあります。
- 番組によっては、アイコンが正しく表示されないことがあります。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

データ連動放送を見る

データ放送には、以下の2種類があります。

● データ連動放送

テレビ番組と連動したデータ放送（視聴者参加型の番組など）です。

● 独立データ放送

テレビ番組とは連動せず、写真や文字情報などのデータだけを放送しているものです。

ここでは、データ連動放送の見かたを説明します。

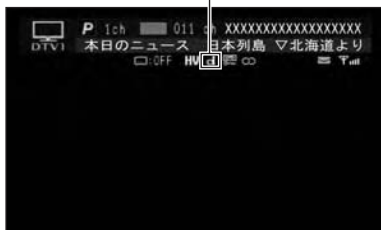
画面に表示される説明に従って操作することで、放送中の番組に連動したいろいろな情報を見ることができます（操作のしかたは番組によって異なります）。



- 独立データ放送の見かたについては P36 をご覧ください。
- 2画面表示中、タイムシフト再生中はデータ放送は見ることができません。

1 画面表示を押して、データ連動放送があるか確認する

データ連動放送があるとき表示されます（番組によっては表示されません）。



2 (d)を押す

データ放送画面が表示されます。情報が多いときは、表示に時間がかかります。

- (ESC)を押すと、放送画面に戻ります。



- (ESC)を押して放送画面に戻ってからもう一度データ連動放送を見るときに、番組によっては (d)を2回押さないでデータ放送が表示されません。

3 ジョイスティックで項目を選んで(決定)を押す

- 画面に従って操作します。
- 番組によっては、数字入力画面やカラーボタン（青）／（赤）／（緑）／（黄）などを使った選択画面が表示されます。



- 本機は、視聴者参加型の番組など双方向通信が必要な番組には対応しません。
- 切り換えできる放送は番組によって異なります。また、切り換えた放送が有料で、本機では視聴できないことがあります。

文字入力のしかた

文字入力画面のあるデータ放送を視聴しているときに、文字入力の画面を選ぶと、画面キーボードが表示されます。ここでは、画面キーボードでの文字入力のしかたについて説明します。



- 番組によっては、番組独自の画面キーボードを表示します。その場合には、画面に従って操作してください。

1 カラーボタン(緑)を押して、入力したい文字に切り換える

押すごとに、次のように切り換わります。
全角ひらがな(かな) → 全角カタカナ(カタカナ) → 半角英字(ABC...) → 全角英字(ABC) → 数字(123) → 半角記号(記号) → 全角ひらがなに戻る



入力モードの表示が切り換わります。



- 入力できる文字は、番組によって異なります。

2 ジョイスティック上下左右で文字を選び、(決定)を押す

文字が入力されます。



文字入力プレート

空白 : 入力文字種が全角であれば全角の空白、半角であれば半角の空白が入力されます。

消去 : 文字が消去されます。

左右移動 : 上部の入力プレートのカーソルを移動します。

3 文字入力が終わったら、(決定)を押す

入力した文字を決定して、終了します。

濁音のある文字入力をするとき

1 左右移動で濁音のある文字の後にカーソルを移動する

2 濁音を選び、(決定)を押す



- 一度濁音に入力した文字は、濁音のみを消去することはできません。

文字入力を中止するとき

1 中上を選び、(決定)を押す

文字入力中止されます。

メインユニットからの操作

IP SOURCE-OSD ONモードで使うとき、本機のリモコンだけでなく、メインユニットから一部の操作ができます。メインユニットで操作するときは、次の「機能対応表」と「ファンクションモードの切り換え」を参照して、対応しているボタンで操作してください。



- IP SOURCE-OSD ONモードでの電源の入れかた・切りかたについては P29 をご覧ください。

■機能対応表

機能名称	参照ページ	ボタン名称
P.CH (プリセットチャンネル) の順送り/逆送り選局	P32	▲/▼
3桁チャンネルの順送り/逆送り選局	P33	◀/▶
物理チャンネルを順送り/逆送りに探して選局	P34	◀/▶の長押し
バンド切り換え	P32	BAND
プリセットチャンネルの呼び出し	P32	[1]~[6]
プリセットチャンネルメモリー	P31	[1]~ [6]の長押し (2秒以上)

■ファンクションモードの切り換え

ふだんの操作以外の便利な機能を使うときは、モードを切り換えて操作します。

1 FUNCTIONボタンを押す

- 希望のモードになるまで、繰り返しFUNCTIONボタンを押します。
FUNC1 → FUNC2 → FUNC3 → FUNC4 → FUNC1に戻る

2 ▲ボタンを押す(▼ボタンでOFF)

モード	▲ボタンを押す	▼ボタンを2秒以上押す
FUNC1	サービス切換 (→P36)	—
FUNC2	—	チャンネルスキャン (→P31)
FUNC3	映像切り換え (→P42)	—
FUNC4	音声切り換え (→P42)	字幕切り換え (→P43)



- 上記操作は一例です。メインユニットによって操作するボタンが違います。詳しくは、各メインユニットの説明書、『エクスターナルユニット補足説明書』をご覧ください。

メニュー操作のしかた

メニューを表示させて、項目を選びます。

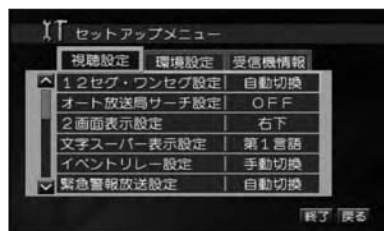
メニューには、**視聴設定**、**環境設定**、**受信機情報**の3つの項目があります。

1 **メニュー** を押す



- 放送を受信しているときに**メニュー**を押してください。本機が起動中のときは、起動が終わり受信画面になるまでお待ちください。

2 メニューの種類を選ぶ



視聴設定 [視聴設定] メニューが表示されます。

環境設定 [環境設定] メニューが表示されます。

受信機情報 [受信機情報] メニューが表示されます。



- 操作を誤ったときや、やり直したいときは、**戻る**を押すと1つ前の操作に戻ります。
- ESC**、またはもう一度**メニュー**を押すとメニューを閉じることができます。

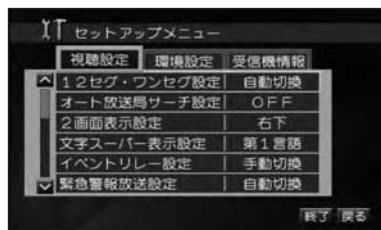
3 メニュー項目を選ぶ

選んだ項目を実行する画面が表示されます。

- 設定が終わったら**ESC**、またはもう一度**メニュー**を押して終了します。

■ [視聴設定]メニュー

視聴についてのいろいろな情報を設定します。



- 12セグ・ワンセグ設定 (→P49)
- オート放送局サーチ設定 (→P49)
- 2画面表示設定 (→P50)
- 文字スーパー表示設定 (→P51)
- イベントリレー設定 (→P51)
- 緊急警報放送設定 (→P52)
- スクリーン調整 (→P52)
- 選局モード設定 (→P53)
- オーディオレベル設定 (→P53)



- スクリーン調整** は、STAND ALONEモードおよびIP SOURCE-OSD ONモード (→P20) でご使用の場合のみ設定ができます。
- 2画面表示設定** は、GEX-P90DTVのみ設定ができます。

はじめに

準備

基本操作

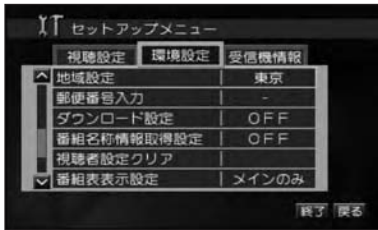
その他の操作

いろいろな設定

付録

■ [環境設定]メニュー

受信環境についてのいろいろな情報を設定します。



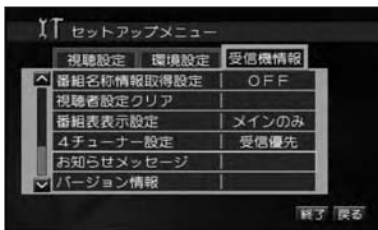
- 地域設定 (→P54)
- 郵便番号入力 (→P54)
- ダウンロード設定 (→P55)
- 番組名称情報取得設定 (→P56)
- 視聴者設定クリア (→P56)
- 番組表表示設定 (→P57)
- 4チューナー設定 (→P57)



- **4チューナー設定** は、GEX-P90DTVのみ設定ができます。

■ [受信機情報]メニュー

受信機についての情報を表示します。



- お知らせメッセージ (→P58)
- バージョン情報 (→P58)

視聴設定

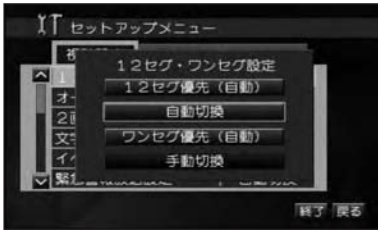
12セグ・ワンセグ設定

視聴している番組の受信レベルが低くなった場合に、通常の放送とワンセグを自動的に切り換えるか手動で切り換えるかを設定します。

1 **メニュー** — **視聴設定** —

12セグ・ワンセグ設定 を選ぶ

2 設定を選ぶ



12セグ優先(自動) 12セグの受信を優先します。

自動切換 *受信状況に応じて、通常の放送とワンセグを自動で切り換えます。

ワンセグ優先(自動) ワンセグの受信を優先します。

手動切換 通常の放送とワンセグを手動で切り換えます。

 *印は、工場出荷時の設定です。

オート放送局サーチ設定

中継局サーチは、チャンネルが受信できなくなる前に、受信感度の強い中継局に自動で切り換えます。さらに、中継局+系列局サーチでは受信感度の強い中継局が見つからなかった場合、受信できなくなってから系列局に自動で切り換えます。

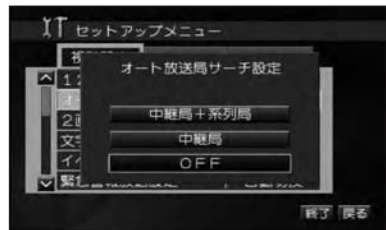


- 受信感度の強い放送局が見つからない場合は自動で切り換わりません。
- 中継局+系列局サーチ、中継局サーチは内部データをもとに選局先を探します。内部データが最新でない場合、新たに開局したチャンネルを探することができません。ダウンロード設定をONにし、常に最新の内部データにしておいてください。
- 同じ系列局でも異なる番組を放送している場合があります。

1 **メニュー** — **視聴設定** —

オート放送局サーチ設定 を選ぶ

2 設定を選ぶ



中継局+系列局 受信感度の強い中継局、無ければ系列局に自動で切り換えます。

中継局 受信感度の強い中継局に自動で切り換えます。

OFF *中継局および系列局を切り換えません。

つづく→



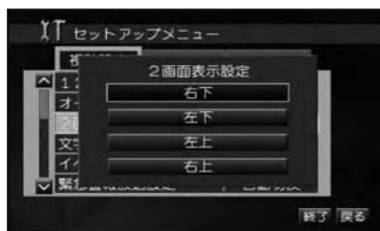
- GEX-P90DTVで **4チューナー設定** を **受信優先** にしている場合、またはGEX-P70DTVは、受信ができなくなったら受信感度の強い中継局または系列局に自動で切り換えます。
- 受信できるチャンネルがない場合など、切り換えられないことがあります。
- 送信局は各地域ごとに親局があり、さらにその親局が管轄する中継局があります。中継局サーチは同じ親同士の中継局を自動で切り換える機能である為、親局が違うエリアに入ったら中継局サーチは動作しません。その場合は系列局サーチを行います。
- 中継局サーチ及び系列局サーチが動作しない場合は、チャンネルスキャンを行い、スキャンメモリー/プリセットメモリーから選局を行うか、またはエリアプリセットメモリーから選局してください。
- *印は、工場出荷時の設定です。

2画面表示設定 (GEX-P90DTV)

2画面表示を行った場合のサブ画面の表示位置を設定します。

1 **メニュー** — **視聴設定** — **2画面表示設定** を選ぶ

2 設定を選ぶ



右下 * 画面右下に表示します。

左下 画面左下に表示します。

左上 画面左上に表示します。

右上 画面右上に表示します。



- *印は、工場出荷時の設定です。

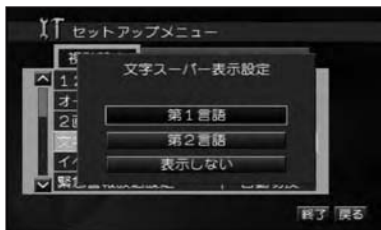
文字スーパー表示設定

文字スーパーの言語や表示を設定できます。

1 — 視聴設定 —

文字スーパー表示設定 を選ぶ


2 設定を選ぶ



第1言語 * 文字スーパーを第1言語で表示します。

第2言語 文字スーパーを第2言語で表示します。

表示しない 文字スーパーを表示しません。

-  • 番組によっては設定が無効となり、強制的に文字スーパーが表示されることがあります。
• *印は、工場出荷時の設定です。

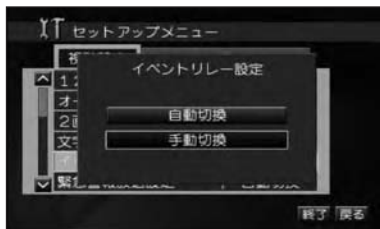
イベントリレー設定

別のチャンネルで延長番組が放送されるとき（高校野球の中継など）に、チャンネルを自動で切り換えるか手動で切り換えるかを設定します。

1 — 視聴設定 —


イベントリレー設定 を選ぶ

2 設定を選ぶ



自動切換 延長番組が別のチャンネルで放送されるとき自動で切り換えます。

手動切換 * 延長番組が別のチャンネルで放送されるとき手動で切り換えます。

-  • イベントリレーは放送局からの情報があるときのみ有効となります。
• *印は、工場出荷時の設定です。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

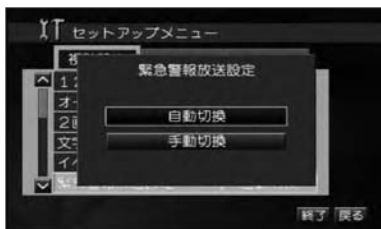
付録

緊急警報放送設定

緊急警報放送が始まったときに、チャンネルを自動で切り換えるか手動で切り換えるかを設定します。緊急警報放送とは、臨時で一時的に運用される災害などに関する緊急の放送です。

- 1 **メニュー** — **視聴設定** — **緊急警報放送設定** を選ぶ

2 設定を選ぶ



自動切換 * 緊急警報放送が始まったとき自動で切り換えます。

手動切換 緊急警報放送が始まったとき手動で切り換えます。

メモ • *印は、工場出荷時の設定です。

スクリーン調整

画面の表示位置がずれているときに調整します。

- 1 **メニュー** — **視聴設定** — **スクリーン調整** を選ぶ

- 2 ジョイスティックで表示位置を調整して **決定** を押す



- ジョイスティックの左右で、横方向の表示位置を調整します。
- ジョイスティックの上下で、縦方向の表示位置を調整します。

メモ • **スクリーン調整** は、STAND ALONEモードおよびIP SOURCE-OSD ONモードでご使用の場合のみ設定ができます。

選局モード設定

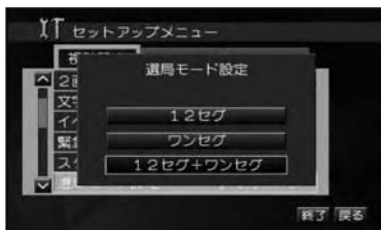
地上デジタル放送は、標準画質放送やハイビジョン放送とワンセグに分類されて放送されています。選局するときに、どの放送を対象にするかを設定します。

チャンネルサーチやエリアリストを使った選局に反映される設定です。

1 — 視聴設定 —

選局モード設定 を選ぶ


2 設定を選ぶ



12セグ 標準画質放送やハイビジョン放送だけ見たいときに設定します。

ワンセグ ワンセグだけ見たいときに設定します。

12セグ+ワンセグ * すべての放送を見たいときに設定します。

 * 印は、工場出荷時の設定です。

オーディオレベル設定

本機から他の入力ソースに切り換えたとき、音量に違いが出ないように本機の音声レベルを変更できます。

1 — 視聴設定 —

オーディオレベル設定 を選ぶ


2 設定を選ぶ



0dB * 本機の音声をそのまま出力します。

5dB 本機の音声レベルを5dB高くして出力します。

10dB 本機の音声レベルを10dB高くして出力します。

-  *
- 本機の音量が小さいときに切り換えます（通常は0dBのままお使いください）。
 - 5dBや10dBに切り換えたとき、放送によっては、音が歪みます。歪みが気になるときは設定を下げてください。
 - 音声レベルを変更しても、光出力端子の音声レベルは切り換わりません。
 - 本機を経由したIP-BUS機器の音声レベルは変更されません。
 - * 印は、工場出荷時の設定です。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

環境設定

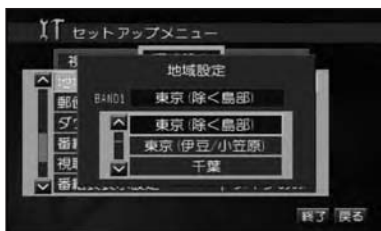
地域設定

本機をお使いの地域を設定します。購入後はじめて本機を使うときや、「視聴者設定クリア」(→P56)をしたときに設定します。設定はそれぞれのバンドごとに保存されます。

1 **バンド**を押して、設定したいバンドを選ぶ

2 **メニュー** — **環境設定** — **地域設定** を選ぶ

3 お使いの **地域** を選び、**決定** を押す



- 工場出荷時は以下のように設定されています。
 - DTV1 (BAND1) : 「東京」
 - DTV2 (BAND2) : 「愛知」

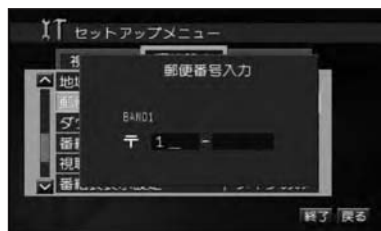
郵便番号入力

本機をお使いの地域を郵便番号から設定します。データ放送を見ているときに、地域を対象にしたサービス(設定した地域の天気予報や選挙速報など)の受信に必要な設定です。設定はそれぞれのバンドごとに保存されます。

1 **バンド**を押して、設定したいバンドを選ぶ

2 **メニュー** — **環境設定** — **郵便番号入力** を選ぶ

3 チャンネルボタン (①～⑩) で郵便番号を入力して **決定** を押す



- 0を入力するにはリモコンの⑩を押します。
- まちがえたときは、ジョイスティック左右を押して、やり直してください。

ダウンロード設定

本機のダウンロード設定を変更したいときに設定します。

本機は、放送波に含まれたデータをダウンロードして、本機内のデータを更新できます。



- ダウンロード中は、放送を見ることができません。ただし、GEX-P90DTVで「4チューナー設定」を「番組表取得/サーチ優先」にしている場合は、ダウンロード中でも放送を見ることができます。

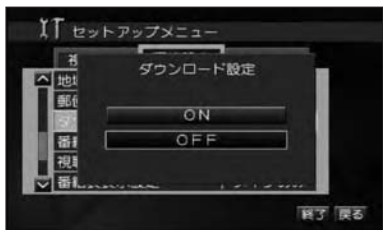
1

メニュー — 環境設定 —

ダウンロード設定 を選ぶ

2

設定を選ぶ



ON

データをダウンロードします。

OFF

*データをダウンロードしません。



- *印は、工場出荷時の設定です。

ダウンロードの手順

ダウンロード設定をONにしたとき、放送局データが配信されていたら、「ダウンロード待機中」の画面が表示されます。

しばらくするとダウンロードを実行します。



- 受信状態が安定している場所で、ダウンロードしてください。
- 走行中よりも停車中のほうが受信状態が安定して、ダウンロードが成功する確率が高くなります。
- ダウンロードが完了するまで、エンジンスイッチをOFFにしないでください。

ダウンロードが終わったとき

ダウンロードが成功すると、全国チャンネル一覧データの更新を促す画面などが表示されます。

ダウンロードが失敗したときは、確認画面が表示されます。

- 画面に従って、ジョイスティックで項目を選び、(決定)を押して操作します。



- ダウンロードが失敗したときは、受信状態が安定しているかどうか受信レベルを確認してください。(→P37)
- 受信状態が安定しているのにダウンロードが何度も失敗してしまうときは、販売店またはカスタマーサポートセンターにご相談ください。

ダウンロードをキャンセルしたいとき

1

ダウンロード画面の表示中に

(決定) を押す

キャンセル画面が表示されます。

- 画面に従って、ジョイスティックで項目を選び、(決定)を押して操作します。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

番組名称情報取得設定

本機の電源OFF時（ただし、ACC ONのとき）やGEX-P90DTVで **4チューナー設定** を **番組表取得/サーチ優先** に設定している場合に、他の放送局の番組表を取得するための設定です。

1 **メニュー** — **環境設定** —

番組名称情報取得設定 を選ぶ

2 設定を選ぶ



ON 番組名称情報を取得します。

OFF * 番組名称情報を取得しません。



- 番組名称情報は、チャンネルスキャンで本機が取得したチャンネルのみ取得できます。チャンネルスキャンしたあとに追加や変更されたチャンネルは、情報が表示されないことがあります。
- *印は、工場出荷時の設定です。

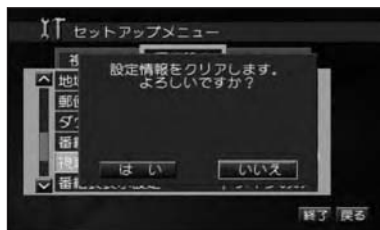
視聴者設定クリア

廃棄や譲渡などで本機を手放すときに、本機に記録されている設定情報を消去するための設定です。

1 **メニュー** — **環境設定** —

視聴者設定クリア を選ぶ

2 設定を選ぶ



はい 設定を消去します。

いいえ 設定を消去しません。

確認画面が出たときは **決定** を押します。



- 消去されるのは、以下の設定情報です。
 - ・チャンネルおよび番組表
 - ・メニュー（視聴設定、環境設定）
 - ・データ放送で使用する個人情報
- バンド（「DTV1」と「DTV2」）にかかわらず、設定情報が消去されます。

番組表表示設定

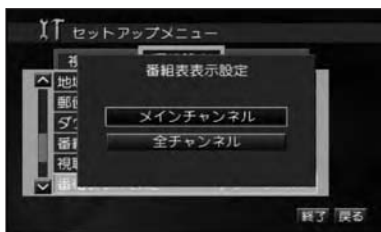
表示する番組表を、メインチャンネルにするか全チャンネルにするかを設定します。



- メインチャンネルとは、放送局が複数の番組を送信する場合のメインとなるチャンネルです。例えば、3桁チャンネルが「031」、「032」とある場合、若い数字である「031」がメインのチャンネルとなります。

1 (メニュー) — 環境設定 — 番組表表示設定 を選ぶ

2 設定を選ぶ



メインチャンネル *メインチャンネルの番組表を表示します。

全チャンネル 全チャンネルの番組表を表示します。



- *印は、工場出荷時の設定です。

4チューナー設定 (GEX-P90DTV)

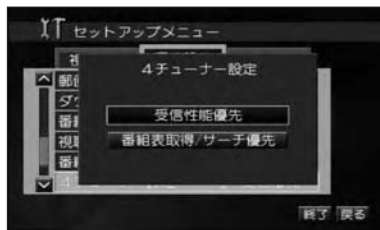
4つのチューナーをすべて受信性能優先とするか、受信と機能を2+2チューナーで分けるか設定します。



- 機能とは、中継局サーチや系列局サーチ、他の放送局の番組表取得、ダウンロードなどです。

1 (メニュー) — 環境設定 — 4チューナー設定 を選ぶ

2 設定を選ぶ



受信性能優先 *4つのチューナーをすべて受信性能優先とした設定になります。

番組表取得/サーチ優先 必要に応じて2チューナーで放送を受信し、残りの2チューナーで機能を実行します。



- *印は、工場出荷時の設定です。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

受信機情報

お知らせメッセージ

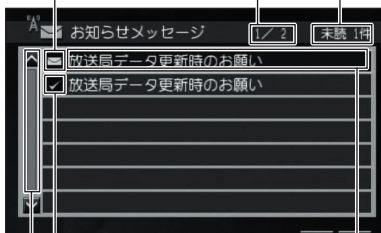
全国チャンネル一覧データ更新のお知らせなど、本機に送られてきたメッセージを表示します。

1 (メニュー) — 受信機情報 —

お知らせメッセージを選ぶ

2 メッセージ一覧から見たいメッセージを選び、(決定)を押す

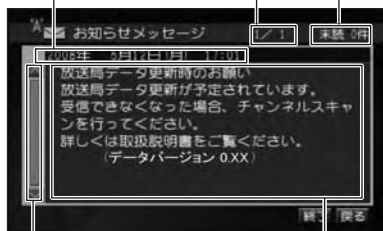
選択中のメッセージ番号と総メッセージ数
未読アイコン



スクロールアイコン

選んだメッセージが表示されます。


選択中のメッセージ番号と総メッセージ数
日付



スクロールアイコン

- (ESC) を押すと、放送画面に戻ります。
- (戻る) を押すと、メッセージ一覧に戻ります。



- 未読メッセージがあると、画面にが表示されます。
- メッセージが多いときはジョイスティックの上下で画面をスクロールします。

バージョン情報

本機のソフトウェアのバージョンや、B-CASカードなどの情報を確認します。

1 (メニュー) — 受信機情報 —

バージョン情報を選ぶ

バージョン情報が表示されます。

本機ソフトウェアのバージョン



B-CASカードの情報

光デジタル出力を切り換える (GEX-P90DTV)

地上デジタル放送の5.1chサラウンド放送をマルチチャンネルで臨場感豊かに聴きたい場合に、AACデコーダー搭載のメインユニットに光デジタルケーブルで接続し、AACに切り換えます。

1 **音声** を2秒以上押し続ける

押すごとにAACとPCMを切り換えます。

モニター出力を切り換える

本機ではモニター出力をD2、D3、D4に切り換えることができます。モニターに合わせた設定にしてください。

1 **映像** を2秒以上押し続ける

押すごとに、次のように切り換わります。

D2→D3→D4→D2に戻る



• STAND ALONEモード以外のモードの場合D3には切り換わりません。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

リセットのしかた

メニューなどの設定情報を保持したまま、本機の設定を初期状態にします。

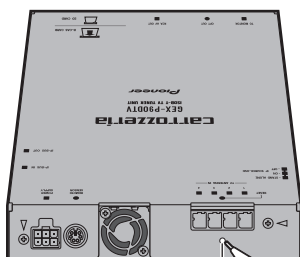
次のようなときは、本機をリセットしてください。

- 接続が終わったとき
- 本機が正しく動作しないとき
- モードスイッチを切り換えたとき



- 本機をリセットしても、メニューなどの設定情報は変更されません。廃棄や譲渡などで本機に記録されているメニューなどの設定情報を消去したいときは、「視聴者設定クリア」(→P56) をしてください。

1 ボールペンの先などでリセットボタンを押す



リセットボタン

故障かな?と思ったら

故障かなと思ったら

修理を依頼する前に、以下の内容をチェックしてください。

チェックしても直らないときは

本機をリセットしてください。
→「リセットのしかた」(P60)

それでも直らないときは

「保証書とアフターサービス」(→P68)をお読みになり修理を依頼してください。

共通項目

症状	原因	処置
電源が入らない。 動作しない。	各リード線やコネクターが正しく接続されていない。	正しく確実に接続されているかどうか、もう一度確認してください。 →『取付説明書』
	ヒューズが切れている。	ヒューズが切れた原因を解決し、切れたヒューズを同じ容量のヒューズと交換してください。→『取付説明書』
	ノイズなどが原因で内蔵のマイコンが誤動作している。	リセットボタンを押してください。 →「リセットのしかた」(P60)
	リモコン受光部「CD-SE10」(別売)のPOWERインジケータが高速点滅している。	本機内部が高温になると、保護機能が働き電源が切れてインジケータが高速点滅します。 本機が正常な動作をする温度になるまで、お待ちください。改善されないときは、本機の設置場所に問題がないか確認してください。
電源が入らない。 地上デジタルテレビ(DTV)ソースが選択できない。 正常に動作しない。 リモコンで操作できない。	モードスイッチがまちがっている。	モードスイッチを正しく切り換え、リセットボタンを押してください。 →『取付説明書』、「本機と組み合わせる製品について」(P14)、「組み合わせる製品に合ったモードに切り換える」(P20)、「リセットのしかた」(P60)

はじめに

準備


基本操作

その他の操作






いろいろな設定

付録

共通項目 (つづき)

症状	原因	処置
リモコンで操作できない。 操作に合った正しい動作をしない。	リモコンを、足元やシートに向けて操作している。	メインユニットまたはリモコン受光部「CD-SE10」(別売)に向けて操作してください。
	電池が弱っている。	新しい電池に交換してください。
映像が出ない。 「受信できません」という画面が表示される。	初期設定していない。	購入後はじめて本機を使うときや「視聴者設定クリア」(→P56)をしたとき、引越しなどで受信地域が変わったときは、初期設定が必要です。→「はじめにお使いになるときの設定」(P26)
	モニターが対応していないモニター出力に設定されている。	モニターの対応するモニター出力に切り換えてください。 →「モニター出力を切り換える」(P59)
	放送局(チャンネル)が増えたり、旅行などに出かけたりして受信状態が変わっている。	受信状態が変わったときは、チャンネルスキャンをしてください。→「チャンネルを登録する」(P30)
	受信レベルが低下して、放送が受信できない。	受信状態の安定した場所に移動して視聴してください。 画面に  が表示されているときは、 サービス を押すと、通常の放送とワンセグを切り換えることができます。(→P36)
画面が止まっている。 画面がカクカクして映る、コマ落ちしている。 画面に正方形のノイズが映る。 音が出ない。 音が小さい。	受信状態が悪くなった場合などは、左記のようになります。これらは地上デジタル放送特有の現象で、故障ではありません。	受信状態の安定した場所に移動して視聴してください。
	音量が0になっている。	音量を調節してください。本機に5.1ch DSPユニットとオーディオマスターユニットを組み合わせているときは、オーディオマスターユニットの音量を上げてください。
	接続がまちがっている。	接続を確認してください。 →『取付説明書』
	光デジタル出力の設定がまちがっている。	光デジタル出力の設定を切り換えてください。 →「光デジタル出力を切り換える」(P59)
画面がずれている。画面の一部が切れている。	スクリーンの調整をしていない。	画面位置を調整してください。 →「スクリーン調整」(P52)

共通項目 (つづき)

症状	原因	処置
音声は出るが、映像が出ない。	メインユニットで初期設定していない。	お使いのメインユニットの映像入力の設定を確認してください。映像入力の設定に「EXT」がある場合は、「EXT」に設定します。ソースを本機にしても、映像が切り換わらないメインユニットをお使いの場合は、手動で本機の映像に切り換えてください。→『メインユニットの取扱説明書』
メッセージが表示され、視聴ができない。	B-CASカードを挿入していない、もしくは正しく挿入されていない。	本機の電源を切ってからB-CASカードを挿入してください。→「B-CASカードの入れかた・取り出しかた」(P24)
	本機が対応しない放送を視聴している。	本機は以下の機能には対応していません。 <ul style="list-style-type: none"> 番組単位で購入できる有料放送（ペイ・パー・ビュー） 双方向通信を使うデータ放送 本機が対応している放送に切り換えてください。
映像、音声、字幕が切り換えられない。	切り換えようとした映像、音声、字幕が放送されていない。	切り換えできる映像、音声、字幕が放送されている番組を視聴してください。
画面に  や  が表示される。	通常の放送とワンセグが切り換えできていることを示しています。	 を押すと、通常の放送とワンセグを切り換えできます。(→P36)
画質が悪くなった。	ワンセグに切り換わっている。	画面に  が表示されているときに  を押すと、12セグメントを使った通常の地上デジタル放送に切り換えます。(→P36)
プリセットメモリー、スキャンメモリーに登録されているチャンネルが突然受信できなくなった。	内部データを書き換えるタイミングと実際に放送されているチャンネルのタイミングがずれている。	チャンネルスキャンをしてください。→「チャンネルを登録する」(P30)

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

共通項目 (つづき)

症状	原因	処置
ダウンロードに失敗する。	受信状態が安定していない。	<ul style="list-style-type: none"> 受信状態が安定しているかどうか、受信レベルを確認してください。 (→P37) 走行中よりも停車中のほうが受信状態が安定して、ダウンロードが成功する確率が高くなります。 受信状態が安定しているのにダウンロードが何度も失敗してしまうときは、販売店またはカスタマーサポートセンターにご相談ください。

メインユニット、モニター接続時

症状	原因	処置
映像、音声がでない。	メインユニットやモニターの入力を本機に切り換えていない。	メインユニットやモニターの入力を本機に切り換えてください。詳しくは 接続した機器の説明書 をご覧ください。
	モニターが対応していないモニター出力に設定されている。	モニターの対応するモニター出力に切り換えてください。 →「 モニター出力を切り換える 」(P59)

B-CASカード

症状	原因	処置
B-CASカードが読み取れない。	B-CASカード挿入口やB-CASカードにゴミなどが付いている。	B-CASカード挿入口やB-CASカードのゴミを取り除いて、本機の電源を切ってから再度B-CASカードを装着してください。それでもB-CASカードが読み取れないときは、B-CASカードが故障しているおそれがあります。B-CASカードのカスタマーセンター (TEL: 0570-000250) まで連絡してください。
	B-CASカードの方向をまちがって装着している。	本機の電源を切ってから、B-CASカードの表面を上にしてカードに印刷されている矢印の方向に入れ直してください。

メッセージと対処方法

共通項目

メッセージ	原因	処置
チャンネルが登録されていません	チャンネルが登録されていない。	購入後初めて本機を使うときや「視聴者設定クリア」(→P56)をしたとき、引っ越しなどで受信地域が変わったときは、初期設定が必要です。→「 初めてお使いになるときの設定 」(P26) 旅行などに出かけて受信状態が変わったときは、チャンネルスキャンをしてください。 →「 チャンネルを登録する 」(P30) ※放送がないチャンネルは登録されません。
このチャンネルは登録できません	プリセットチャンネルメモリーできないチャンネルを登録している。	登録できるチャンネルを探して、登録します。
現在このサービスは視聴できません	放送(サービス)としては存在するが、放送されていない。	——
映像情報がありません	音声のみの番組です。	——
有料放送につき事業者との契約が必要です	契約が必要な放送を選局している。	有料放送を見るときは、有料放送事業者との契約が必要です。有料放送事業者と契約をしてください。
有料放送です 本機では対応していません	本機が対応していない有料放送(双方向通信を使うデータ連動放送、番組単位で購入できる有料放送(ペイ・パー・ビュー))を受信している。	本機が対応している放送に切り換えてください。
スキャンを実行してください。	チャンネルスキャンを実行していない。または、チャンネルスキャンを行っても1つもチャンネルを取得できない場所にいる。	受信状態が安定している場所でチャンネルスキャンをしてください。 →「 チャンネルを登録する 」(P30)
データがありません	チャンネル切り換え直後など、タイムシフトに録画されたデータが蓄積されていない。	しばらくたってからご覧ください。 →「 もう一度、放送を見直すには(タイムシフト) 」(P40)

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

共通項目（つづき）

メッセージ	原因	処置
ダウンロード待機中	ダウンロード設定を ON にしたことによる、ダウンロードの待機を知らせるメッセージです。	しばらくするとダウンロードを実行しますので、画面を確認して操作します。 →「ダウンロードの手順」(P55)
ダウンロード実行中	ダウンロードの実行中を知らせるメッセージです。	ダウンロードが完了するまでエンジンスイッチをOFFにしないでください。
ダウンロードに成功しました	ダウンロードが成功したことを知らせるメッセージです。	(決定) を押します。
ダウンロードに失敗しました。	ダウンロードに失敗したことを知らせるメッセージです。	(決定) を押して、確認画面を終了してください。 <ul style="list-style-type: none"> 受信状態が安定している場所でダウンロードをしているかどうか、受信レベルを確認してください。 走行中よりも停車中のほうが受信状態が安定して、ダウンロードが成功する確率が高くなります。 受信状態が安定しているのにダウンロードが何度も失敗してしまうときは、販売店またはカスタマーサポートセンターにご相談ください。
ERROR-11	本機の内部に不具合がある。	リセットボタンを押してください。→(P60) 改善されない場合は、販売店または修理受付センター（沖縄県のみ沖縄サービスステーション）にご相談ください。

設置、接続

メッセージ	原因	処置
アンテナ接続エラーの可能性が あります ANTENNA ERROR-20	アンテナに不具合がある。	アンテナに不具合がないか確認してください。→『取付説明書』
高温を検出しました 保護のため停止します HEAT ERROR-12 ERROR-13	本機の内部温度が高くなった。 本機の内部温度に異常がある。	本機が正常な動作をする温度になるまで、お待ちください。改善されないときは、本機の設置場所に問題がないか確認してください。→『取付説明書』

B-CASカード

メッセージ	原因	処置
ICカードを正しく装着してください	B-CASカードが装着されていない。	B-CASカードが正しく装着されているか確認してください。→「B-CASカードの入れかた・取り出しかた」(P24)
	B-CASカードが違う向きで装着されている。	
	B-CASカード挿入口やB-CASカードにゴミなどが付いている。	
このICカードは使用できません	B-CAS以外のカードを装着している。	B-CASカードを装着してください。→「B-CASカードの入れかた・取り出しかた」(P24)
	B-CASカードが違う向きで装着されている。	
ICカードの交換が必要です	B-CASカードが破損している。	B-CASカードのカスタマーセンター(TEL:0570-000250)に連絡して、B-CASカードを交換してください。



• B-CASカード (ICカード) の動作テストについて

- ・上記のメッセージが表示されたときは、B-CASカードの動作テストに失敗しています。カード情報が取得できないか、またはカード情報に異常があるため、地上デジタル放送を視聴できません。上記をご覧になり、B-CASカードを確認してください。メッセージが表示されないときは、動作テストに成功しています。
→「B-CASカードを入れかた・取り出しかた」(P24)
- ・B-CASカードの情報(カード種別、カードID、グループID)は、「バージョン情報」をご覧ください。→「バージョン情報」(P58)、『メインユニットの取扱説明書』

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

保証書とアフターサービス

保証書

保証書は、ご購入年月日、販売店名などが記入されていることをお確かめのうえ、ご購入の際に販売店より受け取ってください。

保証書に記入もれがあったり、保証書を紛失したりすると、保証期間中でも保証が無効となります。記載内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

保証期間

この製品の保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

保証期間中の修理について

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。お買い上げの販売店または修理受付センター（沖縄県のみ沖縄サービスステーション）にご連絡ください。所在地、電話番号は本機に付属の『ご相談窓口・修理窓口のご案内』をご覧ください。

保証期間経過後の修理について

お買い上げの販売店または修理受付センター（沖縄県のみ沖縄サービスステーション）にご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、本機の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。（性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

ご質問、ご相談は

本機に関するご質問、ご相談はパイオニアカスタマーサポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

地上デジタル放送チャンネル一覧表

チャンネル一覧表の見かた



北海道（札幌）		北海道（函館）		北海道（旭川）		北海道（帯広）		北海道（釧路）	
3	NHK総合・札幌	3	NHK総合・函館	3	NHK総合・旭川	3	NHK総合・帯広	3	NHK総合・釧路
2	NHK教育・札幌	2	NHK教育・函館	2	NHK教育・旭川	2	NHK教育・帯広	2	NHK教育・釧路
1	HBC札幌	1	HBC函館	1	HBC旭川	1	HBC帯広	1	HBC釧路
5	STV札幌	5	STV函館	5	STV旭川	5	STV帯広	5	STV釧路
6	HTB札幌	6	HTB函館	6	HTB旭川	6	HTB帯広	6	HTB釧路
8	UHB札幌	8	UHB函館	8	UHB旭川	8	UHB帯広	8	UHB釧路
7	TVH札幌	7	TVH函館	7	TVH旭川	7	TVH帯広	7	TVH釧路

北海道（北見）		北海道（室蘭）		宮城		秋田		山形	
3	NHK総合・北見	3	NHK総合・室蘭	3	NHK総合・仙台	1	NHK総合・秋田	1	NHK総合・山形
2	NHK教育・北見	2	NHK教育・室蘭	2	NHK教育・仙台	2	NHK教育・秋田	2	NHK教育・山形
1	HBC北見	1	HBC室蘭	1	TBCテレビ	4	ABS秋田放送	4	YBC山形放送
5	STV北見	5	STV室蘭	8	仙台放送	8	AKT秋田テレビ	5	YTS山形テレビ
6	HTB北見	6	HTB室蘭	4	ミヤギテレビ	5	AAB秋田朝日放送	6	テレビユー山形
8	UHB北見	8	UHB室蘭	5	KHB東日本放送			8	さくらんぼテレビ
7	TVH北見	7	TVH室蘭						

岩手		福島		青森		東京		神奈川	
1	NHK総合・盛岡	1	NHK総合・福島	3	NHK総合・青森	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京
2	NHK教育・盛岡	2	NHK教育・福島	2	NHK教育・青森	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京
6	IBCテレビ	8	福島テレビ	1	RAB青森放送	4	日本テレビ	4	日本テレビ
4	テレビ岩手	4	福島中央テレビ	6	ATV青森テレビ	6	TBS	6	TBS
8	めんこいテレビ	5	KFB福島放送	5	青森朝日放送	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン
5	岩手朝日テレビ	6	テレビユー福島			5	テレビ朝日	5	テレビ朝日
						7	テレビ東京	7	テレビ東京
						9	TOKYO MX	3	tvk
						12	放送大学	12	放送大学

群馬		茨城		千葉		栃木		埼玉	
1	NHK総合・東京	1	NHK総合・水戸	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京
2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京
4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ
6	TBS	6	TBS	6	TBS	6	TBS	6	TBS
8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン
5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日
7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京
3	群馬テレビ	12	放送大学	3	チバテレビ	3	とちぎテレビ	3	テレ玉
12	放送大学			12	放送大学	12	放送大学	12	放送大学

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

長野		新潟		山梨		愛知		石川	
1	NHK総合・長野	1	NHK総合・新潟	1	NHK総合・甲府	3	NHK総合・名古屋	1	NHK総合・金沢
2	NHK教育・長野	2	NHK教育・新潟	2	NHK教育・甲府	2	NHK教育・名古屋	2	NHK教育・金沢
4	テレビ信州	6	BSN	4	YBS山梨放送	1	東海テレビ	4	テレビ金沢
5	a b n長野朝日放送	8	NST	6	UTY	5	CBC	5	北陸朝日放送
6	SBC信越放送	4	TeNYテレビ新潟			6	メ〜テレ	6	MRO
8	NBS長野放送	5	新潟テレビ21			4	中京テレビ	8	石川テレビ
						10	テレビ愛知		

静岡		福井		富山		三重		岐阜	
1	NHK総合・静岡	1	NHK総合・福井	3	NHK総合・富山	3	NHK総合・津	3	NHK総合・岐阜
2	NHK教育・静岡	2	NHK教育・福井	2	NHK教育・富山	2	NHK教育・名古屋	2	NHK教育・名古屋
6	SBS	7	FBCテレビ	1	KNB北日本放送	1	東海テレビ	1	東海テレビ
8	テレビ静岡	8	福井テレビ	8	BBT富山テレビ	5	CBC	5	CBC
4	静岡第一テレビ			6	チューリップテレビ	6	メ〜テレ	6	メ〜テレ
5	静岡朝日テレビ					4	中京テレビ	4	中京テレビ
						7	三重テレビ	8	岐阜テレビ

大阪		京都		兵庫		和歌山		奈良	
1	NHK総合・大阪	1	NHK総合・京都	1	NHK総合・神戸	1	NHK総合・和歌山	1	NHK総合・奈良
2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪
4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送
6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ
8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ
10	読売テレビ	10	読売テレビ	10	読売テレビ	10	読売テレビ	10	読売テレビ
7	テレビ大阪	5	KBS京都	3	サンテレビ	5	テレビ和歌山	9	奈良テレビ

滋賀		広島		岡山		島根		鳥取	
1	NHK総合・大津	1	NHK総合・広島	1	NHK総合・岡山	3	NHK総合・松江	3	NHK総合・鳥取
2	NHK教育・大津	2	NHK教育・広島	2	NHK教育・岡山	2	NHK教育・松江	2	NHK教育・鳥取
4	MBS毎日放送	3	RCCテレビ	4	RNC西日本テレビ	8	山陰中央テレビ	8	山陰中央テレビ
6	ABCテレビ	4	広島テレビ	5	KBS瀬戸内海放送	6	BSSテレビ	6	BSSテレビ
8	関西テレビ	5	広島ホームテレビ	6	RSKテレビ	1	日本海テレビ	1	日本海テレビ
10	読売テレビ	8	TSS	7	テレビせとうち				
3	BBCびわ湖放送			8	OHKテレビ				

山口		愛媛		香川		徳島		高知	
1	NHK総合・山口	1	NHK総合・松山	1	NHK総合・高松	3	NHK総合・徳島	1	NHK総合・高知
2	NHK教育・山口	2	NHK教育・松山	2	NHK教育・高松	2	NHK教育・徳島	2	NHK教育・高知
4	KRY山口放送	4	南海放送	4	RNC西日本テレビ	1	四国放送	4	高知放送
3	tysテレビ山口	5	愛媛朝日	5	KSB瀬戸内海放送			6	テレビ高知
5	yab山口朝日	6	あいテレビ	6	RSKテレビ			8	さんさんテレビ
		8	テレビ愛媛	7	テレビせとうち				
				8	OHKテレビ				

福岡		熊本		長崎		鹿児島		宮崎	
3	NHK総合・福岡	1	NHK総合・熊本	1	NHK総合・長崎	3	NHK総合・鹿児島	1	NHK総合・宮崎
3	NHK総合・北九州	2	NHK教育・熊本	2	NHK教育・長崎	2	NHK教育・鹿児島	2	NHK教育・宮崎
2	NHK教育・福岡	3	RKK熊本放送	3	NBC長崎放送	1	MBC南日本放送	6	MRT宮崎放送
2	NHK教育・北九州	8	TKUテレビ熊本	8	KTNテレビ長崎	8	KTS鹿児島テレビ	3	UMKテレビ宮崎
1	KBC九州朝日放送	4	KKTくまもと県民	5	NCC長崎文化放送	5	KKB鹿児島放送		
4	RKB毎日放送	5	KAB熊本朝日放送	4	NIB長崎国際テレビ	4	KYT鹿児島読売TV		
5	FBS福岡放送								
7	TVQ九州放送								
8	TNCテレビ西日本								

大分		佐賀		沖縄	
1	NHK総合・大分	1	NHK総合・佐賀	1	NHK総合・那覇
2	NHK教育・大分	2	NHK教育・佐賀	2	NHK教育・那覇
3	OBS大分放送	3	STSサガテレビ	3	RBCテレビ
4	TOSテレビ大分			5	QAB琉球朝日放送
5	OAB大分朝日放送			8	沖縄テレビ (OTV)

(2008年2月現在)



- 地上デジタル放送は、地上アナログ放送との混信を避けるため、エリアによっては非常に小さい出力で開始されます。そのため、受信可能エリアが限定されます。また、受信障害がある環境では、エリア内でも受信できないことがあります。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

系列局一覧

民放テレビ局

	TBS系列局	NTV系列局	CX系列局	テレビ朝日系列局	テレビ東京系列局
北海道	HBC	STV	UHB	HTB	TVH
青森	ATV青森テレビ	RAB青森放送	—	青森朝日放送	—
岩手	IBCテレビ	テレビ岩手	めんこいテレビ	岩手朝日テレビ	—
宮城	TBCテレビ	ミヤギテレビ	仙台放送	KHB東日本放送	—
秋田	—	ABS秋田放送	AKT秋田テレビ	AAB秋田朝日放送	—
山形	テレビユー山形	YBC山形放送	さくらんぼテレビ	YTS山形テレビ	—
福島	テレビユー福島	福島中央テレビ	福島テレビ	KFB福島放送	—
東京都 茨城 栃木 群馬 埼玉県 千葉県 神奈川県	TBS	日本テレビ	フジテレビジョン	テレビ朝日	テレビ東京
新潟	BSN	TeNYテレビ新潟	NST	新潟テレビ21	—
富山	チューリップTV	KNB北日本放送	BBT富山テレビ	—	—
石川	MRO	テレビ金沢	石川テレビ	北陸朝日放送	—
福井	—	FBCテレビ	福井テレビ	FBCテレビ	—
山梨	UTY	YBS山梨放送	—	—	—
長野	SBC信越放送	テレビ信州	NBS長野放送	a b n長野朝日放送	—
静岡	SBS	静岡第一テレビ	テレビ静岡	静岡朝日テレビ	—
愛知県 三重	CBC	中京テレビ	東海テレビ	メ〜テレ	テレビ愛知
大阪府 京都府 兵庫県 奈良県 和歌山	MBS毎日放送	読売テレビ	関西テレビ	ABCテレビ	テレビ大阪
鳥取 島根	BSSテレビ	日本海テレビ	山陰中央テレビ	—	—
岡山 香川	RSKテレビ	RNC西日本放送	OHKテレビ	KBS瀬戸内海放送	テレビせとうち
広島	RCCテレビ	広島テレビ	TSS	広島ホームテレビ	—
山口	t y s テレビ山口	KRY山口放送	—	y a b 山口朝日放送	—
徳島	—	四国放送	—	—	—
愛媛	あいテレビ	南海放送	テレビ愛媛	愛媛朝日	—
高知	テレビ高知	高知放送	さんさんテレビ	—	—
福岡	RKB毎日放送	FBS福岡放送	TNCテレビ西日本	KBC九州朝日放送	TVQ九州放送
佐賀	—	—	STSサガテレビ	—	—
長崎	NBC長崎放送	NIB長崎国際テレビ	KTNテレビ長崎	NCC長崎文化放送	—
熊本	RKK熊本放送	KKTKまもと県民テレビ	TKUテレビ熊本	KAB熊本朝日放送	—
大分	OBS大分放送	TOSテレビ大分	—	OAB大分朝日放送	—
宮崎	MRT宮崎放送	—	UMKテレビ宮崎	—	—
鹿児島	MBC南日本放送	KYT鹿児島読売テレビ	KTS鹿児島テレビ	KKB鹿児島放送	—
沖縄	RBCテレビ	—	沖縄テレビ(OTV)	QAB琉球朝日放送	—

独立UHF局

東京	TOKYO MX	神奈川	tvk	千葉	チバテレビ	群馬	群馬テレビ
埼玉	テレビ玉	栃木	とちぎテレビ	岐阜	岐阜テレビ	三重	三重テレビ
滋賀	BBCびわ湖放送	京都	KBS京都	兵庫	サンテレビ	奈良	奈良テレビ
和歌山	テレビ和歌山	—	—	—	—	—	—

公共放送

全国	NHK総合	NHK教育
----	-------	-------

(2008年2月現在)

用語解説

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

電子番組表 (EPG)

デジタル放送では、映像や音声のほかに番組情報も放送と一緒に送られてきます。この番組情報をもとにテレビ画面に表示する番組表を「電子番組表」と呼びます。本書では「番組表」と記載しています。

デジタル放送の信号形式

地上アナログ放送が480本の走査線で表示しているのに対し、デジタルハイビジョン放送は720本や1080本の走査線を使用しているため、より緻密で高画質な映像を楽しめます。画面サイズも、おもに16:9のワイド画面になります。デジタル放送の信号には、以下の種類があります。

- 480i (SDTV)
走査線480本、インターレース方式。
地上アナログ放送 (VHF/UHF) やBSアナログ放送と同等の画質になります。
- 480p (SDTV)
走査線480本、プログレッシブ方式。
地上アナログ放送の画質を、チラツキを抑え縦方向の解像度を高めています。
- 720p (HDTV)
走査線720本、プログレッシブ方式。
ハイビジョン品質の放送です。
- 1080i (HDTV)
走査線1080本、インターレース方式。
ハイビジョン品質の放送です。

プログレッシブ (順次走査)

飛び越し走査 (「インターレース」の項を参照) をしないで、すべての走査線を順番どおりに描く方法です。480pの場合、480本の走査線を順番どおりに描きます。インターレース方式に比べ、チラツキのないことが特徴で、文字や静止画を表示するときなどに適しています。「480p」「720p」の「p」はプログレッシブ (progressive) を表します。

インターレース (飛び越し走査)

NTSC方式のテレビやビデオの画像表示では、480本の走査線のうち、まず奇数番めの走査線を1/60秒で描きます (この1画面を1フィールドといいます)。つぎに偶数番めの走査線を1/60秒で描きます。これで、合わせて走査線480本の1枚の完全な画像 (フレーム) をつくっていく方式です。「480i」「1080i」の「i」はインターレース (interlace) を表します。

コンポーネント映像

色信号 (C) をB-Y色差信号Cb (Pb) とR-Y色差信号Cr (Pr) に分けて伝送するため、色差入力とも呼ばれます。S端子に比べ、さらに色のにじみなど画質の劣化を抑えることができ、より高画質になっています。

光デジタル出力

音声信号をデジタル信号で伝送することにより、音質の劣化を最小限に抑えることができます。また、デジタル信号を光で伝送するようにしたものが光デジタル出力です。(メインユニットなど受け取り側には、光デジタル入力が必要です。)

AAC

AACとは「Advanced Audio Coding」の略で、地上デジタル放送における音声符号化方式のことです。最大5.1チャンネル（5チャンネルステレオ+低域強調チャンネル）の音声信号を送信できます。AAC対応のメインユニットなどを本機に光デジタル接続すると、臨場感あふれるサラウンド再生が楽しめます。

PCM (リニアPCM)

音楽CDなどに用いられている信号記録方式で、「Pulse Code Modulation」の略です。アナログの音声信号をデジタル信号に変換する方式の1つです。

索引

メニュー索引

メニュー	視聴設定	12セグ・ワンセグ設定 ▶ P49
	環境設定	オート放送局サーチ設定 ▶ P49
	受信機情報	2画面表示設定 ※1 ▶ P50
		文字スーパー表示設定 ▶ P51
		イベントリレー設定 ▶ P51
		緊急警報放送設定 ▶ P52
		スクリーン調整 ※2 ▶ P52
		選局モード設定 ▶ P53
		オーディオレベル設定 ▶ P53
		地域設定 ▶ P54
		郵便番号入力 ▶ P54
		ダウンロード設定 ▶ P55
	番組名称情報取得設定 ▶ P56	
	視聴者設定クリア ▶ P56	
	番組表表示設定 ▶ P57	
	4チューナー設定 ※1 ▶ P57	
	お知らせメッセージ ▶ P58	
	バージョン情報 ▶ P58	



※1 GEX-P90DTVのみ設定が可能です。

※2 STAND ALONEモードおよびIP SOURCE-OSD ONモードでご使用の場合のみ設定ができます。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

仕様

GEX-P90DTV

共通部

使用電源：DC 14.4 V (10.8 V
～15.1 V 使用可能)

アース方式：マイナスアース方式

最大消費電流：1.5 A

外形寸法：154 (W)×29 (H)×
178 (D) mm

質量：0.9 kg

TVチューナー部

放送方式：地上デジタル放送方式
(日本)

受信チャンネル：470 MHz～770 MHz
(UHF 13～62 ch)

アンテナ入力：50 Ω

アンテナ入力端子：4系統 (専用プラグ)

アンテナケーブル長：4 m×2、5.5 m×2

付属品

地上デジタル専用

フィルムアンテナ：1式

リモコン(リチウム

電池CR2025付き)：1

面ファスナー：2組

電源コード：1

IP-BUSケーブル：1

B-CASカード：1

取扱説明書：1

取付説明書：1

エクスターナルユニット

補足説明書：1

安全上のご注意：1

保証書：1

お客様登録カード：1

サービス窓口のご案内：1

GEX-P70DTV

共通部

使用電源：DC 14.4 V (10.8 V
～15.1 V 使用可能)

アース方式：マイナスアース方式

最大消費電流：1.5 A

外形寸法：154 (W)×29 (H)×
178 (D) mm

質量：0.9 kg

TVチューナー部

放送方式：地上デジタル放送方式
(日本)

受信チャンネル：470 MHz～770 MHz
(UHF 13～62 ch)

アンテナ入力：50 Ω

アンテナ入力端子：2系統 (専用プラグ)

アンテナケーブル長：4 m×1、5.5 m×1

付属品

地上デジタル専用

フィルムアンテナ：1式

リモコン(リチウム

電池CR2025付き)：1

面ファスナー：2組

電源コード：1

IP-BUSケーブル：1

B-CASカード：1

取扱説明書：1

取付説明書：1

エクスターナルユニット

補足説明書：1

安全上のご注意：1

保証書：1

お客様登録カード：1

サービス窓口のご案内：1

その他、商標、著作権など

- あなたが録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロヴィジョン社の許可が必要です。また、その使用は、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のペーパービューでの使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。
- 本製品には、インターネット機能として株式会社ACCESSのNetFront DTV Profile を搭載しています。
 - ・ NetFront は、株式会社ACCESSの日本およびその他の国における登録商標または商標です。
 - ・ 本製品のソフトウェアの一部分にIndependent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。

NetFront[®] DTV Profile
ACCESS

- 本製品には、以下のMozilla Public Licence（以下「MPL」）の適用を受けるソフトウェアが含まれています。
 - 以下のオリジナルコードからの派生コード
js-1.5.tar.gz
 - 上記オリジナルコードの初期開発者 Netscape Communications Corporationお客様はMPLの条件に従い上記ソフトウェアのソースコードを入手する権利がございます。MPLの条件および上記ソフトウェアのソースコードの入手方法については、カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。なお、ソースコードの 中身についてのご質問にはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。また、上記以外のソフトウェアモジュールについては、ソースコード提供の対象とはなりませんのでご了承ください。
- 本製品には、SDメモリーカードスロットが搭載されています。SDロゴは商標です。



- その他、製品名等の固有名詞は各社の商標又は登録商標です。
- 本機は日本国内専用です。
- 本製品の仕様及び外観は、改善のため予告なく変更する場合があります。また、説明書の内容と実物が異なることがあります。その場合における本製品の改造、またはお取り替えのご要望には応じかねます。

はじめに

準備

基本操作

その他の操作

いろいろな設定

付録

アイコン（画面に表示されるマーク）一覧

アイコン	意味
	2カ国語放送
	コピーコントロール情報
	通常放送からワンセグに切り換え可能
	ワンセグから通常放送に切り換え可能
	データ連動放送
	マルチビュー放送
	HDTV（ハイビジョン放送）
	SDTV（標準画質放送）
	ワンセグ放送
	サラウンド放送
	ステレオ放送
	複数の映像あり
	複数の音声あり
	字幕あり
	アンテナの受信感度
	未読のお知らせメッセージあり

- 上記のアイコンは、実際に画面に表示されるアイコンと若干異なる場合があります。



この説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

<各窓口へのお問い合わせ時のご注意>

「0120」で始まる【F】フリーコール および【02】フリーダイヤルは、PHS、携帯電話などからはご使用になれません。また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。

ご相談窓口のご案内

パイオニア商品の修理・お取り扱い（取り付け・組み合わせなど）については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。

商品についてのご相談窓口 ● 商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求窓口

カスタマーサポートセンター（全国共通フリーコール）

受付時間 月曜～金曜 9：30～18：00、土曜・日曜・祝日 9：30～12：00、13：00～17：00（弊社休業日は除く）

● カーオーディオ／カーナビゲーション商品

電話 **【F】 0120-944-111** 【一般電話】 **03-5496-8016**
ファックス **03-3490-5718**
インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/>
※商品についてよくあるお問い合わせ・メールマガジン登録のご案内・お客様登録など

修理窓口のご案内

修理をご依頼される場合は、取扱説明書の「故障かな？と思ったら」を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、① 型名、② ご購入日、③ 故障症状を具体的にご連絡ください。

修理についてのご相談窓口 ● お買い求めの販売店に修理の依頼ができない場合

修理受付センター（沖縄県を除く全国）

受付時間 月曜～金曜 9：30～19：00、土曜・日曜・祝日 9：30～12：00、13：00～18：00（弊社休業日は除く）

電話 **【02】 0120-5-81028** 【一般電話】 **03-5496-2023**
ファックス **【02】 0120-5-81029**
インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/repair.html>
※インターネットによる修理受付対象商品は、家庭用オーディオ／ビジュアル商品に限りませ

沖縄サービスステーション（沖縄県のみ）

受付時間 月曜～金曜 9：30～18：00（土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く）

電話 【一般電話】 **098-879-1910**
ファックス **098-879-1352**

部品のご購入についてのご相談窓口 ● 部品（付属品・リモコン・取扱説明書など）のご購入について

部品受注センター

受付時間 月曜～金曜 9：30～18：00、土曜・日曜・祝日 9：30～12：00、13：00～18：00（弊社休業日は除く）

電話 **【02】 0120-5-81095** 【一般電話】 **0538-43-1161**
ファックス **【02】 0120-5-81096**

パイオニア株式会社

©パイオニア株式会社 2008

〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

< KKNZF > < 08C00001 > < CRA4153-A >